

御宿 ONJUKU

2012

平成24年

町勢

No.604

特

集

号



発行 御宿町
2012.12.25

3p 町 10 大ニュース ①

- ・②から⑩については 18・19 頁をご覧ください

4-5p 企画財政課

- ・地域力を結集させた実現可能なまちづくりに向けて
- ・町の情報・魅力を伝える情報源として ~町広報活動~
- ・新たな施設の誕生と今ある財産を未来へ

6p 総務課

- ・住民の安全・安心のために ~災害に強いまちづくり~

7p 税務住民課

- ・一層の住民サービス向上に向けて

8-11p 産業観光課

- ・魅力がいっぱい！満喫できる観光地「御宿」へ
- ・明るい消費生活 & 国際交流豊かな町づくり
- ・人・環境にやさしい食の安定供給に向けた整備
- ・つくり育てる磯根資源管理 ~安定した魚価~

12-13p 建設環境課

- ・快適な生活基盤の向上

14p 保健福祉課

- ・町民の安全と安心、健康を第一に

15-17p 教育課

- ・生涯学習の拠点「公民館」
- ・楽しく運動して笑顔満開「B&G 海洋センター」
- ・安全・安心な学校づくりのために

18-19p 町 10 大ニュース

- ・②から⑩

20-35p 資料編

- ・各種統計資料が確認できます

防災に強い町の

推進



東日本大震災で得た経験を教訓とし、町では1年間「防災に強い町づくり」を進めてまいりました。

【旧御宿高校跡地の購入】

「防災の拠点」として位置付けた「旧御宿高校跡地」の購入を3月から進めてまいりました。広大な敷地を有するこの土地は、防災の拠点以外にも、地域振興としての利活用を進めるため、8月に「一般社団法人中央国際学園設立準備財団」と「基本合意書」を取り交わし、官民一体となった町の振興への第1歩が踏み出されました。

【防災能力の強化】

防災の要である「消防団」。その重要な設備である消防車について、計画的な更新を進める中、第7分団への更新配備を3月に行いました。さらには、町の防災体制を強化するため、4月に「防災総合対策班」を新設し、様々な取り組みを行ってまいりました。

町民の防災意識の高まりの中実施した「総合防災訓練」では、昨年の訓練に比べて2倍となる方の参加がありました。新たに導入した「デジタル簡易無線機」によつ

て訓練等での連絡手段が鮮明なものとなり、有事の際の行政と避難所等とのクリアな通信手段を確保しました。この他にも「緊急速報メール」の配信を開始し、防災行政無線以外での情報配信を可能としました。

広域的な防災能力の強化を図るため、姉妹都市である野沢温泉村との「姉妹都市災害時相互応援協定書の締結」や夷隅郡市内での相互応援を理念とした「災害時における夷隅郡市内市町間の相互応援に関する協定書の締結」を行い、有事の際の関係市町村との協力関係を強固なものとなりました。

【不安の解消に向けて】

震災以降、心配される放射線の影響を可視化するため、さらには不安を取り除くため、公共機関の定期的な放射線量の測定を行う他、民有地の測定も行うようになりました。

また、子どもたちが通う保育所や学校において、避難訓練の強化実施や防災意識の醸成に取り組むための細やかな事業を実施しました。

地域力を結集させた 実現可能なまちづくりに向けて

御宿町総合計画の策定

平成25年から平成34年度までの十年間にわたる新しい町づくり計画である「御宿町総合計画」を策定するにあたり、住民の声をできる限り反映させるため、総合計画策定委員会と策定懇談会を立ち上げ、実現可能なまちづくり協議を行いました。

また、二十歳から八十歳までの男女一五〇〇人（無作為抽出）と中学校三年生を対象にした住民アンケート



▲総合計画策定懇談会の様子

シートを実施し、まちづくりに対する多くのご意見・ご提案をいただきました。

総合計画策定委員会は、『住民協働による豊かな暮らしと安全安心なまちづくり懇談会』と『地域で支え助け合う子育て、福祉・教育のまちづくり懇談会』、『賑わいの創出と生活基盤を向上させるまちづくり懇談会』で協議し提案された事項について報告を受け、その提案を受けたなかで、『まちづくり提案』をとりまとめ、町に答申しました。町では、策定委員会からの答申を踏まえた中で、『行政・住民・民間・地域』など、様々な主体が明確に役割を整理し、実現可能なまちづくりに向けて、人・モノ・地域資源といった『地域総合力』を持って取り組んでいきます。



▲11月に実施したサツマイモの収穫

定住化促進体験ツアー どろだらけの芋ほり 体験が😊

定住化促進対策の一つとして、都市部住民を対象に、定住化促進体験ツアーを7月29日（日）と11月18日（日）に実施しました。

7月に実施した体験ツアーは、横浜エリア在住の方を対象に募集し、27名が参加、11月は、船橋・習志野エリアを対象に募集し、41名の参加をいただきました。

この体験ツアーは移住を検討されている方を対象に実施していることから、不動産業者の協力を得て不動

産情報を提供していただいたほか、都市部へのアクセス手段であるJRや高速バスの運行状況をはじめ、銀行や病院、商店といった地域情報を、町内散策を行ったなかで提供しました。

また、中山間地域総合整備事業実行委員会協力のもと、トウモロコシやサツマイモといった農作物の収穫体験を行いました。御宿イコール『海』というイメージを持たれている方が多いなかで、里山における収穫体験は、移住後の余暇活動を具体的にイメージできると参加者から好評を得ています。



▲各ブースにて不動産情報を提供



▲移住者の皆さんの協力を得て開設した『おんじゅく何でも相談所』

里海体験では、御宿岩和田漁協や漁師の皆さんにご協力をいただき、アジ釣り体験や漁船遊覧を行いました。

体験ツアー参加者アンケートでは、地元の方々や移住者との交流を希望する声が多くあったことから、今年度から『おんじゅく何でも相談所』を移住者の協力を得て開設しました。

ツアー参加者からは、行政・不動産情報以外の『先輩移住者の体験談が聞けて良かった』との意見をいただきました。

町の情報・魅力を伝える情報源として

「町広報活動」

広報活動

町では広報紙を毎月1回、広報お知らせ版を2回発行しています。また、町ホームページについては一元管理から各課管理へと管理体制を変更し、随時最新の情報が掲載できるよう努めています。その他にも町公式ツイッターを開設し、デジタル媒体を活用した情報発信を開始しました。広報係の他、観光班及び税務班が公式アカウントを開設しました。広報紙については従前から要望のあった文字サイズについて、今年度から少し大きくし、読みやすい工夫とともに、「読みたくなる広報紙」を目指して毎号編集しています。また、お知らせ版についても最新号を分かりやすくするため、毎号紙の色を変えての発行を行っています。

デジタルメディアの活用

デジタル媒体の活用については、町ホームページを主軸とし、ツイッターサーバー等のSNS（ソーシャルネットワークキングサービス）の活用を今後も検討していきます。

この他のデジタル機器の活用推進策としては、タブレット端末を防災、観光、福祉の分野において導入しました。このタブレット端末を活用することにより、現場での情報取得や事務室と現場との情報共有、現場からのタイムリーな情報発信を行っています。また、誰もがインターネットを使用できる環境整備について検討していきます。



▲町ホームページでもツイッターが見られるようになりました。



▲今後の活用が期待される勝浦若潮高校旧御宿校舎

新たな施設の誕生と

今ある財産を未来へ

財産管理

先の東日本大震災では、地震はもとより津波による未曾有の被害が発生しました。このことを踏まえ、町では、高台に位置し、廃校となった旧御宿高校跡地を千葉県から購入しました。

本施設は、避難場所や備蓄倉庫、防災ヘリコプター着用地など防災施設として活用するほか、地域コミュニティ施設としての利用も視野に入れ、住民の誰もが安全に安心して活動できる施設管理・運営を図っていきます。また広大な施設を活かすため、御宿校舎の一部を通信制学校へ貸し出す予定で事務手続きを進めています。

通信制学校では、年二回にわたる集中学習をはじめ、各種体験学習が予定されており、商店や民宿等の地域

振興も含めた町全体の活性化が期待されます。



▲町有地活用委員会の様子

そのほか、町有財産を有効的に活用するため、有識者や住民代表者で構成された「町有地活用検討委員会」を設立しました。

今年度については、旧御宿高校跡地及び旧岩和田小学校の利活用を重要課題として、現地視察を含めた意見交換を進めています。

住民の安全・安心のために

災害に強いまちづくり

消防・防災

【消防】

消防防災の要である消防団は、少子化、就業を求めて町外への若者流出により、消防団員の確保が大変困難です。こうした社会情勢の中、「地域は自らの力で守る」という郷土愛護の精神で、住民の生命・身体・財産を災害から守るため、日ごろの訓練や警戒活動、災害出動等を献身的に行っています。



▲夷隅支部消防操法大会の様子

今年度の「第2回消防団フェスタ」は、残念ながら前日の降雨で中止になりましたが、今後も将来を担う子どもたちだけでなく、広く住民に対して、消防団の役割、必要性を様々な場所で周知してまいります。

【防災】

東日本大震災を教訓に、本年度新たに防災総合対策班を設け、町域防災計画の見直しや、各種防災訓練を企画・実施しました。中でも本年初めて行った「総合防災訓練」では、6地区で津波避難訓練を、2地区で防災訓練を実施しました。自衛隊・海上保安署・東京電力・NTT東日本・広域消防・御宿町赤十字奉仕団の協力により、消火訓練や関係機関の防災対策展示等を、御宿中学校をメイン会場に開催しました。

また、東日本大震災復興基金交付金を活用し、防災備蓄品・防災資機材を購入し、本年度町が購入した旧御宿高校の一室を防災備蓄倉庫とし、備蓄しました。災害発生に備えるため、防災情報の発信や各種訓練を実施してまいります。日ごろから各家庭で持ち出し品や避難場所について、話し合いを行いましょ。



▲総合防災訓練の様子

交通・防災

【交通】

春・秋の全国交通安全運動の実施や、夏・冬の交通安全運動の実施に伴い、いすみ警察署や交通安全協会、交通安全推進隊と協力

し、啓発活動を実施しました。また、通学路の安全点検や継続的に交通安全教室を実施することにより、児童、生徒、高齢者の交通事故防止に努めました。

交通ルールを守り、早めの灯火と明るい服装での外出をこころがけ、交通安全に努めましょ。

【防犯】

防犯活動としては、SS T（安全・安心・まちづくり）隊による各地域の防犯パトロールの実施や、住民による子どもたちの見守り活動等を実施していただきました。地域の取り組みが犯罪抑止になっています。

また、町では青色パトカーを利用し、10、20、30日に防犯パトロールを実施しています。悪質商法や振り込め詐欺、ひったくりなど高齢者を狙った犯罪が発生していますので、十分に気をつけましょ。

住民サービスの質の向上を目指して

【行政】

国において、地方分権や財政再建に伴う行財政改革が行われ、町でも行政改革を進め、人件費や物件費の削減については、一定の成果が出ています。

これからの行政改革は、人件費等の削減に引き続き留意しながら推進してまいります。主として、住民サービスの質の向上を目指してまいります。そのため、第六次行政改革大綱に基づいて、住民サービス向上のための職員研修に力を入れるとともに、適正な人事評価を実施し、職員の資質向上を図ります。また、定員適正化計画に基づき、適正な職員数の確保を行います。今後めまぐるしく変化する時代の流れや、国からの地方分権・県からの権限移譲に対応するため、効率のよい行政運営ができる組織づくりを進めてまいります。



これまで税務班では、町民税の申告をはじめ、様々なご協力をいただき適正な課税を心がけ、また公平な納税や口座振替の推進を行ってきました。

平成24年は、地域の一体感を醸成し、また愛着を深めるとともに、地域振興や観光振興が図れるよう、原動機付自転車(50cc以下)のナンバープレートに、御宿町のマスコットキャラクターであるエビアミーゴを描き、町をPRする動く広告塔として活用するなど、新たな取り組みを行いました。

エビアミーゴ
ナンバー登場

一層の住民サービス向上に向けて

また、納付環境等においては、納税通知書のレイアウトを大きく変更し、納付書部分の切り離しを可能とするほか、軽自動車税において再発行納付書でも役場に来庁せず軽自動車の車検に使えるよう継続検査用納税証明書を加えるなどの改善に取り組みました。



▶記念するナンバーA1交付の様子

今後については、これまで以上に課税の適正化を図り、収税面では納期限内納付や口座振替への切り替え等を納税義務者の方へお願いし、長期滞納者や悪質滞納者へは税の公平性を保つため、徴収活動を実施するなど、積極的に取り組んでいきます。



▲新ナンバープレートに、皆さんも付け変えてみませんか？

戸籍システム完全稼働と新住民登録制度スタート

平成22年から事務を進めてきた戸籍電算化事業が、平成24年8月13日をもって完了し、戸籍総合システムが完全稼働しました。

明治20年から現在までの戸籍に関する事務作業についてコンピュータによる処理及び管理・保管が可能となったことから、戸籍の作成から証明発行に係る検索及び処理時間の短縮による、迅速かつ正確な戸籍事務の遂行に努めるとともに、戸籍簿等の個人情報や火災等の災害から守るなど、安全性の確保を図りました。



▲電子データで大切な情報を管理



▲電算機による迅速な証明発行事務

また、7月9日から外国人住民も、住民票が作成されるようになりました。住民票は、外国人単独世帯はもとより、これまで住民基本台帳法と外国人登録法との別々の制度で把握していた複数国籍世帯(日本人と外国人で構成する一の世帯)についても、世帯全員が記載された住民票の写しが発行できるようになりました。より正確に世帯構成を把握できるようになりました。

商工観光

魅力がいっぱい！
満喫できる観光地「御宿」へ
〜元氣ある観光の町づくり〜

御宿の観光

東日本大震災以降、全国各地で観光客が減少傾向にある中、御宿町も観光客数を取り戻そうと、いろいろな施策を実施しているところですが、しかしながら、現状では、依然として回復していない状況にあり、国や県の交付金を活用し、キャンペーンやノベルティの作成に取り組みました。

こうした中、今年度の夏には、海水浴はもちろん、さまざまなマリンスポーツが楽しめるほか、8月は花火大会やビーチバレーボール大会を開催しました。9月のライフセイビング大会については、東日本予選会と全日本学生選手権大会の2大会を開催しました。また、オフシーズンにおいては、昨年と比べるとサーフ

インやボディボードを楽しむ人も多くなってきたことや有名な童謡『月の沙漠』のモデルとなった、広大な海岸にあるラクダに乗った王子と姫の像が、訪れる人々を幻想的な夢の世界へと導いてくれることから、年間を通じて観光客数が回復している傾向にあり、再び活気に溢れる海岸及び観光地を目指しております。



▲ライフセイビング大会の様子

訪れた観光客に「次も御宿に来たい。」と思われるよう、これらの海や里山の豊かな自然環境を生かすことはもちろん、伊勢えび、あわびなどの海産物や菜の花、スプレーストックなどの花・野菜の農産物、御宿の歴史や文化を観光資源として活用し、交流人口の増加に努めているところで、御宿の自然や文化を保全しつつ、実際に見て、触れて、感じてもらうことにより、何度でも訪れたくなる魅力ある観光地づくりを目指します。

近年、町では夏期シーズンだけでない通年型観光を推進しており、9月から始まった、伊勢えび祭りは、今年で13回目を迎えました。千葉ブランド海産物にも指定されている「外房伊勢えび」をメインに活用し、御宿沖近海で採れた自慢の伊勢えびを多くの皆さまに存分に堪能していただきました。



▲長蛇の列ができた人気のつかみ取り
〜伊勢えび祭り〜

また、伊勢えび祭りは、各メディアの注目度も高く、報道の影響により、多くの集客が見られました。

今後も積極的に取材されるようなイベントへと確立させるとともに、御宿の食の魅力・自然の魅力を十分に満喫していただき、多くの観光客がご来場下さるように取り組んで参ります。

さらに、12月のイルミネーションのほか、2月の春一番おんじゅく海の花祭り等、今後実施するこれらの各種イベントについても、新たな企画や催しを検討して、さらなる集客を図ることにより、地域振興の活性を目指します。そのために

も、恵まれた観光資源を年間通して活用することにより、観光客を誘致することも重要ですが、住民の皆さまにも親しまれ、多くの方々に参加していただけるような観光イベントを実施したいと考えております。



▲花いっぱい「春一番おんじゅく海の花祭りの様子(23年度)」

魅力ある資源活用

今年度は、これらの魅力ある資源を活用して観光振興を図ることはもとより、東日本大震災復興基金交付金を活用し、町のイメージキャラクター「エビアミーゴ」を用いたノベルティを作成しました。ノベルティ

商工観光

については、千葉県や千葉県観光物産協会が主催する観光キャンペーンに参加し、埼玉県の大宮駅、神奈川県の大津田や群馬県の太田市といった県外で、観光パンフレットと共にエビアミノーゴの限定ノベルティを配布し、御宿への誘致活動を実施して参りました。

また、より多くの観光客が御宿に足を運ぶよう、新たな取り組みとして観光施設優待券を作成し、観光キャンペーンやPRの際に、観光パンフレットやノベルティの配布に加えることにより、効果的に観光客を誘致することができました。

新たに取り組んだ
観光キャンペーン

今年度は、町内での観光キャンペーンやPRについても積極的に新たな取り組みを実施いたしました。まず、海水浴場において、小イベントを実施し、海水浴客にノベルティの配布や海の家の協賛による取り組みを実施いたしました。

の協賛による取り組みを実施いたしました。



▲各イベントで配布されたノベルティグッズ

おんじゅくウォーターパークにおいては、毎日のように、ジャンケン大会や各種小イベントに取り組み、プール利用者数を増加させることができました。

さらに、月の沙漠記念館においても施設優待券を作成し、利用者数増加を図りました。

観光地としての御宿

この先、当町が観光地としてさらなる発展を目指すためには、観光地としての魅力を向上すること、観光客を維持すること及び観光地御宿を幅広く紹介していくことが重要なものと認識しております。これらをより効果的に実施するため、観

光資源を再確認しつつ、観光イベントにおいても、一過性のもので終わらせることなく、継続して実施できるように取り組んで参ります。

ツイッターを活用した
観光情報の発信

観光情報についても、町ホームページはもちろん、今年度よりツイッターを活用し、毎日情報を発信しています。観光情報や旬な食べ物・文化等の地域の魅力を発信することにより、多くの人々にクチコミで御宿の魅力が伝わり、情報発信による波及効果を期待しております。今後もFacebookの活用も視野に入れて、新しい観光情報の発信に努めて参ります。



▲商工観光班公式アカウント @GOONJUKU

現在は、こうしたさまざまな観光への取り組みが新たな可能性を開くとともに、地域活性化にも寄与するものとして注目されており、観光資源の発掘・育成及び観光振興が課題となっております。町では、観光による地域活性化を目的として、新しい観光のあり方や観光事業の推進について検討を進めながら、多様化するニーズに対応した魅力ある観光地づくりを実現するため、今後も新たな事業に取り組んでいきます。

観光施設整備

観光施設整備においては、月の沙漠記念館大規模補修計画に基づいて、改修工事を実施しました。

また、記念館前の砂丘橋周辺施設バリアフリー整備測量業務を実施し、誰もが快適かつ安心して楽しめるような施設の維持管理に努めております。

広域的な取り組み



▲イベント時の拠点としても活躍する「月の沙漠記念館」

現在、広域的な取り組みとして、中房総観光推進ネットワーク協議会において、圏央道開通を記念するサイクルイベントを実施する予定です。平成25年に予定されている圏央道の開通を記念するとともに、中房総地域がサイクリングを楽しむのに絶好の環境であることを広く周知するとともに、何度も訪れていたただけのよう、中房総の素晴らしい眺望を楽しみながら、地域の

商工観光

魅力ある食を堪能できるサ
イクルイベントを実施する
ものです。イベントの自治
体間連携により観光振興を
推進します。

また、外房観光連盟とし
ての活動においても、近隣
市町と連携を強化しながら、
地域の魅力を観光キャンペ
ーンや情報発信を通じて、
都市部の駅や商業施設等で
広く周知し、外房地域へ多
くの集客を目指しています。

観光における連携の強化

観光地の魅力を増進する
ためには、独自性があり需
要動向に鋭敏な観光地づく
り、イメージ形成、誘客プ
ロモーション、安心して旅
行ができる環境づくり等が
必要です。また、送客側の
観光産業とも連携を図りつ
つ、幅広く地域の意見をく
み上げて観光地として目指
すべき方向や目標を策定す
るなどにより、地域の主体
性ある観光地づくりを進め
るとともに、送客側と受け

入れ側が連携して観光客誘
致活動、旅フェア、体験型
観光等の充実を図っていく
必要があります。

今後も多様化する観光ニ
ーズに対応するためにも、
各種関係団体の枠を越えた
連携はもとより、従来の観
光イベントだけではなく、
農業、水産業、商工業の各
種産業の協力や参画を得る
ことはもちろんのこと、つ
いては住民が一体となって
町の観光振興に取り組める
体制づくりを推進し、さら
なる御宿の魅力アップを図
っていきます。



明るい消費生活

&

国際交流豊かな町づくり

商工の取り組み

商工については、千葉県
ジョブサポートセンターと
連携し、働き方のセミナー
や生活就労に関する出張相
談を実施し、住民の就職や
生活に関する相談機会の充
実に努めました。また、悪
質な訪問販売などによる被
害を未然に防ぐため、消費
者啓発グッズとして、現在、
エビアミーゴの絆創膏を作
成しており、完成後は、町
内にて全戸配布する予定で
す。また、商工会をはじめ、
各種団体と連携を強化して
悪質な商法を予防すること
はもちろん、住民のライフ
スタイルに応じた商工業の
あり方や商店振興について
も積極的に取り組んでおり
ます。なお、特産品開発や
商品ブランドの育成を国の
制度等を活用しながら、御

宿産のブランドづくりを進
めているところです。

さらには、商工会婦人部
が主体となって実施してい
る、つるし雛事業の拡大に
ついて、住民や観光客に
対し、認知度の向上を図る
ことを目的とした支援を実
施し、つるし雛による地域
活性化を促進します。



▲数多くの作品が町内を彩る～つるし雛～

国際交流における

歴史・文化の継承

国際交流については、今
年、姉妹都市であるメキシ
コ合衆国アカプルコ市の「日
本の広場」に、「日墨交通
発祥記念之碑」が建てられ
ました。碑の高さは、御宿
にある碑の半分程度ですが、
日本とメキシコ両国の交流
の歴史が刻まれており、先
人たちの人類愛に満ちた勇
気ある行動を、メキシコ国
民に広く周知していきます。



▲日本の広場に建立された記念碑

また、「日本・メキシコ・
スペイン三国友好の絆記念日
式典」の開催や関係国との
交流イベントに積極的に参
加し友好を深めるとともに、
史実の発信と住民に対する
歴史・文化の高揚を高める
ため、引き続き国際交流の
発展に取り組めます。

農林水産



▲千葉エコ米・農業者戸別補償制度

人・環境にやさしい

食の安定供給に向けた整備

農業経営の改善

農業を取巻く環境は、農作物の価格の低迷や食に対する安全性、高齢化、有害鳥獣被害など厳しい状況です。このような状況の中で、農業経営の改善や農家所得の向上を目的とした「農業者戸別補償制度」の加入の推進を行い所得向上に努めました。今年度は93件の申請があり、12月末頃には国から直接各農家へおおよそ1,200万円が交付される予定です。

食の安全性については、化学合成農薬・化学肥料について通常の半分以下に減らした千葉エコ農産物の推進や生物多様性保全を考慮した環境保全型農業の推進を図りました。また、放射性物質の検査を県の協力を頂き米をはじめ果菜・林産物等16品目の検査が予定され、現在13品目の検査が終了し、全ての品目で不検出・基準値以下となっており町ホームページなどに掲載し情報の周知に努めました。

有害獣対策事業については、御宿町猟友会を中心に実施しておりますが、増え続けるイノシシやアライグマなど捕獲体制には限度があり、わな免許の一部助成制度を新たに定め、住民協働の組織体制を目指します。また、イノシシ檻を新たに27基増やし捕獲体制の充実を図り、被害防止に努めます。



▲実谷地先・ほ場整備状況

耕作不利益地などの解消を行う中山間地域総合整備事業は工事着工から3年目となり、高低差の大きい地域には、圏央道等の公共事業からの流用土を利用し事業費の抑制を図りました。計画面積の16.4ヘクタール、おおよそ43%が完了し、農家へ引き渡された畑では土壌改良を目的としたソバを栽培し170kgの収穫や小菊の栽培も行われ初出荷等が行われました。

今後とも営農委員会を中心に販路等の検討を行い、事業完成後の農地を有効活用した農業振興に努めます。

農産環境の保全

上布施地区においては、地区農家が農地の保全や管理を協定し、「中山間地域直接支払制度」を活用した農業施設の維持管理を行っています。

高山田地区では、農家と地域住民が共同で実施する「農地・水保全管理支払交付金」を活用した農業用施設維持管理や桜の植栽、ホタルの生息地の保全等の支援を実施しました。

つくり育てる

磯根資源管理
安定した魚価

水産業の経営の安定化

魚場の環境は、地球環境等の変化から温暖化等の要因に伴う魚種の変化や漁獲量の減少等、安定した漁業経営が難しくなっています。このため、漁獲共済事業や漁業近代化利子補給制度の支援事業の継続、御宿岩和田漁業協同組合では、漁業

者と共同によるイカの沖漬け・沖干し等の加工から販売までを一元化した6次産業を推進することで魚価の向上に努めるとともに、安全・安心な水産物の提供のため、イカ・アワビ等5品目の放射性物質検査を組合独自で行っています。



▲イカの沖漬け・沖干し

また、つくり育てる管理型漁業を行うため、伊勢えび・サザエの規格外放流や種苗放流、カジメの老木刈り、新たなアワビ等の生息地を創設する事業として人工漁礁の整備を行い漁業資源の安定化を図っています。御宿漁港においては、老朽化が進み、北防波堤の洗掘箇所が見られることから、計画的に修繕し、漁業者の安心・安全に努めます。

建設・水道

快適な生活基盤の向上に努めます

建設

道路事業では、舗装の劣化により、通行に支障をきたしている2路線（岩和田・扇町、町営浦沖駐車場付近）の舗装工事を実施しました。また、排水整備工事については、1路線（久保・中原橋付近）を実施しています。

道路の維持管理に関しては、定期的なパトロールの他、各行政区等の意見・要望を踏まえ、優先度を考慮しながら、道路の補修や側溝清掃、草刈さらには通行の支障となる枝払い等を実施しています。

普通河川清水川（久保橋上流）については、今後計画的に整備するにあたり、流水経路や護岸のあり方等、改修方法を検討するため、基礎調査を実施しています。

町内の橋梁については、

整備から一定年数が経過していることから、橋長15m

以上の4橋を含む7橋に関して、長寿命化を図るため、修繕計画を策定しています。

県夷隅土木事務所の関連事業では、県道勝浦布施大原線の道路改良及び交通安全対策、県道上布施勝浦線の道路改良について計画的に進められています。また、岩和田地区における急傾斜地崩壊対策事業を実施しています。

町営住宅については、富士浦団地の外部塗装工事と岩和田団地の一部倉庫の修繕工事を実施しました。今後は、矢田団地の耐震診断を実施し、安心安全な住宅の整備を行っていきます。

住宅関係では、耐震診断補助制度に加え、今年度は木造住宅を対象とする耐震改修工事補助整備に取り組みました。また、住宅リフ

ォーム補助制度を創設し、リフォーム費用の負担軽減や産業活性に努めました。

【水道事業】

施設の計画的改修と効率的な経営により安全で安定した水供給を目指します。

水道事業は、住民の皆さまに安全でおいしい水道水を安定してお届けするため、施設整備をはじめ、サービスの向上や経営改善に努めています。

今年度は少雨により御宿ダムの貯水量が減少し、臭気が発生したため浄水処理において活性炭の注入量を増量すると共に南房総広域水道企業団からの受水量を増量し臭気の軽減に取り組みました。

水質の向上を目的に配水管の洗浄作業及び鉛給水管の更新を実施しています。また、漏水については発見次第修繕を実施しています。浄水場においては、施設



▲水位が下がり壁面が現れた御宿ダムの様子

の機能維持のため修繕、改修を実施しています。機能低下の見られる薬品注入ポンプ等の設備については修繕により機能回復を図りま

す。浄水場のろ過流量計及び第2配水池の次亜塩素追加施設等老朽化が著しく、修繕では十分な機能回復が望めない施設については更新を行います。

経営面では、平成23年度「地方公共団体財政健全化法」による資金不足額の算定において、資金不足の発生はありませんでしたが、水需要は今年度も減少傾向にあり、厳しい経営状況が

続いています。支出面では、施設の修繕に掛かる費用が増加していますので、今後計画的に修繕を実施するとともに、老朽化の度合いによっては、施設の更新も必要です。

今後も、安全で安定した給水を継続するため、施設の維持管理を実施しながら経営改善と合理化を図りま



じん介処理・環境整備

▶10月11月のごみ排出量の比較

| | 10月・11月 | | 比較 | |
|--------|---------|-----|--------|--------|
| | 直近3年平均 | 24年 | 重量(トン) | 減少率(%) |
| 燃やせるゴミ | 538 | 465 | - 73 | - 14% |
| カン | 19 | 13 | - 6 | - 32% |
| ビン | 25 | 17 | - 8 | - 32% |
| プラ | 15 | 13 | - 2 | - 13% |
| 紙 | 39 | 42 | 3 | 8% |
| 粗大 | 5 | 4 | - 1 | - 20% |
| 計 | 641 | 554 | - 87 | - 14% |

※紙類の回収が増加し、燃やせるゴミなどが減少しています

【ごみ処理】
指定ごみ袋制から始まる地球環境保全！

平成24年10月1日より、ごみ排出量に応じた費用負担の公平化及びごみの減量化を目標に指定ごみ袋制がスタートしました。

御宿町は1人当たりのごみ排出量が千葉県下で最も多い(平成21年度実績)状況です。これは、その処理にかかる1人当たり費用負担も多いうこととなります。

指定袋制がスタートし、

2ヶ月余りが経過しましたが、ごみ排出量は期待どおり減少傾向を示しております。これは、今まで、燃やせるごみとして排出していた紙類(特にダンボール)やプラスチック類を分別し、資源ごみとして排出するようになってきていることが挙げられます。



指定ごみ袋には、燃やせるごみ専用と資源ごみ・不燃ごみ専用とがあり、資源ごみ・不燃ごみ専用袋の価格にはごみ処理手数料を含んでいます。今まで燃やせるごみと混合で排出していた資源ごみを分別排出することで、ごみ袋の代金を節約できる仕組みとなっております。

いますので、是非とも分別リサイクルにご参加ください。

ごみを減らし、リサイクルを推進し、処理経費を削減するとともに、限りある地球資源を大切にし、より良い地球環境を後世に残していくためにも、引き続き、皆さまのご理解・ご協力をお願いいたします。

【環境整備】

きれいな河川・海岸を
未来のこどもたちに

河川や海岸の汚れはみなさんの家庭から排出される生活排水が主な原因と言われています。浄化槽もきちんと清掃や管理されていなければ、汚い水がそのまま流れ効果を発揮することができません。

また、各家庭において台所のできる水質浄化の工夫など、みなさんのちよつとした気遣いで川や海をきれいにすることができるようになります。



また海岸では、平成24年3月にホイロローダーを更新し、環境保全対策としてビーチクリナーを利用した海岸清掃を定期的に行い、その他、環境整備員による環境美化を実施しました。

近年では町民をはじめ、御宿に訪れた方々が清掃ボランティアを積極的に行っています。こうした活動に対してボランティア用ごみ袋を配布し、役立ててもらっています。

美しい海岸を維持するためにはこのような活動は大変に重要で、きれいな河川・海岸を未来のこどもたちに引き継いでいく為に、皆さんのご協力をお願いします。

私有地の放射能測定を開始

福島原発の事故以降、学校・保育所・児童館・清掃センター等の公共施設の間放射線量の測定を定期的実施してきました。また、本年4月から住民の放射能などにおける不安解消のため、御宿町私有地等放射線量測定実施要領を定め、私有地等の放射線量の測定を実施しています。

御宿町内で実施した測定においては、環境省の除染実施計画を定める区域の基準「地表から1メートルの高さにて1時間当たり0.23マイクロシーベルト以上」を全ての測定結果で下回っていました。

放射能は私たちの身の回りにも自然由来のものがあります。今後も正しい放射能の知識と基準についてお知らせしていきます。

町民の安全と安心、健康を第一に

保健医療事業

【医療保健】

国民健康保険の利用者の負担軽減のため、医療費の自己負担額が高額になったときの高額療養費を支給して

ますが、事前申請により支払を高額療養費の限度額までとする限度額適用認定証の交付も実施しています。さらに、これまでの入院診療に加え、本年4月から外来診療まで範囲を拡大し一層の

的負担の軽減に努めました。一方、医療費の適正化に向けた取組として、ジェネリック医薬品(後発医薬品)の利用啓発に努めた他、内臓脂肪の蓄積や体重増加がさまざまな生活習慣病発症の原因となることに着目した特

定健康診査を実施し、該当者にはその予防・改善のため特定保健指導を行い、重症化による医療費の上昇抑制に努めました。

この他、30%と低い受診率改善のため、貧血など検査項目の追加や検査日程の追加、短期人間ドック費用助成事業など個々のニーズに合った魅力ある検診の実施に努めました。

後期高齢者医療では、今年度新たに重複・多受診者に対する訪問指導を行い、医療費の適正化に努めました。

【保健予防】

予防接種法改正に伴い、9月から不活化ポリオワクチン、11月から4種混合ワクチン(ジフテリア・百日せき・破傷風・不活化ポリオ)を導入。また、中学1年生から高校1年生までを対象とした子宮頸がんワクチン、0歳から4歳児までを対象としたヒブ・小児肺炎球菌ワクチン接

種等について、引き続き費用の全額助成を行った他、高齢者インフルエンザ予防接種(65歳以上)についても、費

用の一部助成を行い感染予防に努めました。

子ども・児童医療費助成事業については、4月から中学3年生までの入通院に範囲を拡大し、12月からは小学4年生から中学3年生についても受給券による現物給付とし、利便性の向上と負担軽減を図りました。

この他、妊婦・幼児・児童・保護者を対象とした、保健師・栄養士等による子育て相談、乳児相談や訪問活動を通して安心して子育てができる体制づくりに努めました。

早期発見・早期治療を目的とするがん検診では、町民の健康への意識高揚のため、定期年齢対象者への無料検診クーポン券発行や啓発による受診率向上への取組を実施しました。また、50歳以上の男性を対象とした前立腺がん検診を再開しました。

福祉介護事業

【児童福祉】

「子ども手当」が児童手当

に変わり、一定の所得制限が導入されることになりました。

保育所では、原発事故以降、定期的な土壌・空間及び食材の放射線量測定を実施し、子どもたちの生活の安全に努めています。また、地震や津波を想定した避難訓練を随時実施し、有事の際には迅速に行動できるよう努めるとともに、避難経路の安全性を確保するため、施設内のガラスに飛散防止フィルムを施工しました。

【高齢者・障害者福祉】

一人暮らしや高齢者等の世帯への緊急通報装置設置事業を推進するとともに、よりきめ細かな対応が可能な装置への切り替えを行っています。また、地域支え合い体制づくりの基礎となる、災害時要援護者等の情報を整理し、避難支援台帳の整備に着手しました。

その他、障害をお持ちの方の生活の支援に向けた医療や用具、サービスの給付を実施するとともに、障害

者施策の総合的かつ計画的な推進を図るため障害者計画の策定に取り組んでいます。

【介護保険】

本年3月に第5期介護保険事業計画を策定し、利用意向や供給量を勘案した新たな保険料を決定しました。介護認定事務及びサービス提供の円滑な実施に努めるとともに、「鶴亀教室」や「元氣いきいき教室」などの事業を実施し、介護予防の推進に努めています。今年度は、新たに「脳トレ」を中心とした「脳の元氣いきいき教室」を実施し、運動機能、口腔機能の向上だけでなく、認知症や閉じこもり、うつ

の予防など総合的に取り組んでいます。また、地域包括支援センターでは、要支援の方へのケアプランの作成や高齢者の生活介護等に関する総合相談を実施するとともに、成年後見制度利用に関する支援も実施しています。

社会教育

公民館は生涯学習の拠点です

公民館では、各種教室の開催や自主グループなど様々な生涯学習活動が行われています。

教室や自主グループの皆さんは、文化祭で写真や絵画をはじめとする各種展示や音楽・芸能を発表し日ごろの成果の発表をすることも公民館主催教室の講師などボランティアとして協力いただいています。

「子どもわいわい教室」では、遊びながらの学習や民話、自然観察なども取り入れながら地域で子ども達を育む活動を行っています。



▲文化祭で披露したフラダンス自主グループ：御宿フラサークル ブルメリア

また、大学公開講座や「フ

ラワーアレンジメント」・「健康教室」などの文化体験プログラムを開催し、新たな学習の「きっかけづくり」に努めるとともに、スペイン・メキシコとの絆を深め、四百年前の史実を後世に伝えるため、大使館の協力を得ながら、両国にゆかりのある方々によるコンサートの開催など文化交流事業も実施しています。

その他、国の天然記念物「ミヤコタナゴ」の飼育、展示歴史民俗資料館での企画展示などを行い地域の文化や歴史の継承に努めています。

図書室には、今年度千葉県公立学校職員互助会から図書が寄贈され、319冊の新書が加まりました。今後も楽しく生涯学習ができ、また人との交流が広がる運営を心がけ、地域の方々に愛される公民館づくりを目指します。

楽しく運動して笑顔満開

B & G 海洋センターでは、体育館やプール、トレーニングルーム等を活用し、幼児から高齢者まで年代に合わせた健康づくり事業を行っています。

《プチリズム》

身体を動かす基本動作やリズム感、集団行動など、運動遊びを通して養います。年少組を対象に実施しています。

《リズム体操教室》

B & G 財団の幼児運動プログラムを基に、年中・年



▲子どもたちが元気に楽しく♪～リズム体操の様子～

長を対象に実施しています。色々な運動を経験し、バランス感覚やリズム感を身に付けます。

《RAC》

(レクリエーション・アフターズクラブ)

小学校1年生から3年生を対象として、放課後の居場所づくりを目的に、季節や天候に応じて体育館や施設周辺の安全な場所を使って、運動やゲームを実施しています。

《子ども水泳教室》

小学校1年生から3年生を対象に、御宿町スポーツ推進委員協力のもと、夏休み期間中に集中して、「苦手を克服したい」「もっとうまくなりたい」を目標に実施しています。

《エアロビクス・アクアビクス》

夏季はプールでアクアビクス、夏季以外は体育館でエ

アロビクスを実施しています。教室は「かんだん」と「ステップ」の2種類あり、初心者の方でも安心して参加できるプログラムになっています。どちらも音楽に合わせて体を動かし、楽しみながら有酸素運動ができます。

《鶴亀教室・鶴亀くらぶ》

B & G 財団の転倒・寝たきり予防プログラムを基に、保健福祉課と連携し、65歳以上の方を対象に、バランスや筋力のトレーニングをはじめ、自宅でも簡単にできる運動を実施し、生活に必要な機能の維持・改善に取り組んでいます。

《健康体力チェック》

国際武道大学の協力のもと、毎年実施している事業で、骨密度や体力年齢が測定できます。測定結果から運動面・栄養面の相談ができる他、継続して参加することにより過去の結果との比較から現状を把握することもできます。

学校教育

安全・安心な学校づくりのために

教育課 学校教育班では、子どもたちの「確かな学力」をバランスよく育成し、「生きる力」を育む教育を推進するため、学校や地域との連携を図りながら、特色ある学校教育を展開しています。

また、学校教育を取り巻く環境の変化に対応し、安全で安心な教育環境の実現に向けて関係機関との連携を深めています。

● 自助・共助を育む ●



各学校に「緊急地震速報システム」を導入しました。これは気象庁から配信される緊急地震速報を受信し、同時に校内放送システムに連動するもので、揺れが到達する前に危険回避行動をとることができます。昨年度導入した「安全連絡網システム」と合わせ、実際の災害を想定した訓練を実施するなど、災害についての正しい知識と的確な判断力を身に付け、「自分の身は自分で守る。自分たちの町は自分たちで守る。」という『自助・共助』の意識を育む防災教育を推進しています。

宿 舎
中 学

豊かな心と確かな知性を備えた
心身ともにたくましい生徒の育成

生涯健康であるために
今、必要なことを学ぶ

御宿中学校では、総合的な学習の時間を活用して、「健康」と向き合う学習をしています。成長期にある中学生に正しい情報と知識を身に付け、「生涯にわたる自分の体は自分で守ることが出来る」生徒の育成を目指し、学年ごとの重点課題【二年：歯磨き教室・二年：薬物乱用防止教室・三年：思春期教室】について、専門家を招いて学習しました。



▲ハミガキの実技指導(1年生)



▶浅間山への津波避難訓練

安全意識の向上

東日本大震災を踏まえ、沿岸部に位置する本校でも、「防災教育」特に津波対策に重点を置いて取り組み、防災マニュアルや避難訓練の改善を図りました。

津波に襲われる可能性がある場合、岩手県釜石市の避難3原則である「想定にとらわれるな・最善を尽くせ・率先避難者たれ」を念頭に、生徒が津波防災活動を主体的に取り組めるよう安全意識の向上を図っていきたいと考えています。

生きる力を育む

新しい学習指導要領は、「生きる力を育む」を理念として、知識や技能の習得とともに思考力・判断力・表現力などの育成を重視しております。本校でも基礎学力を重視した教育を進めるとともに、自分で課題を見つけ、自ら学び考え行動し、解決する能力の育成に努めています。また、地域や社会との関わりを重視した社会体験や就労体験、自然体験などを積極的にを行い、集団や社会のルールを学び、豊かな人間性や社会性を身に付け、生徒一人一人の生きる力を高めていく教育活動を推進しています。



▲保育所での職場体験(2年生)

学校教育

宿 御
小 学 校

『元気に学ぶ』
〜体も頭も心も元気〜

体も元気

「健全な生活習慣、進んで働く」児童の育成を目指し、活力あふれる「健やかな体」を育てています。

その一環として食育を重視し、「育て、収穫し、調理し、食べる体験」に取り組みんでいます。

また、11月には本校ならではの「なぎさマラソン」を実施し、北風の吹く砂浜を全校児童は元気に走りきりました。

頭も元気

「自ら学ぶ、根気強く学ぶ、気付く」児童の育成を目指し、人生を拓く「確かな学力」を育てています。

「自分の思いや考えを生き生きと表現する児童の育成」を研究主題に国語科の指導を中心に取り組んでいます。

また、11月は「読書強化

月間」として、図書委員会による読み聞かせなどを行い、一年間で「二千ページ読書」を推進しています。

心も元気

「元気にあいさつ、良さを認める、夢を持つ」児童の育成を目指し、思いやりのある「豊かな心」を育てています。教育相談を通して児童一人一人の声に耳を傾け、「さわやかあいさつ運動」や「命を大切にしようキャンペーン」「いじめゼロ宣言」など道徳教育を積極的に実践しています。

また、職場体験学習をはじめ、キャリア教育を通して将来への夢が持てるように努めています。



▲楽しいパン食い競争(布施小)



▼御小・布施小交流学习(ロボット教室)



▲激走！なぎさマラソン(御宿小)

布 施
小 学 校

郷土を愛し、健康で確かな学力と
豊かな心を身に付けた
たくましい児童の育成

布施小学校では、今年から学校目標に「郷土(布施)を愛し」を明記し、より一層、地域との連携を深め、

学校の特徴を生かした学校づくりに努めています。

郷土を愛する

子どもを育む

『布施まつり』

地域と一体となった活動の一つに「布施まつり」があります。児童が育てたサツマイモに、保護者や地域の方々からいただいた野菜で作った豚汁で会食をします。また、地域の方々と一緒にストレッチ体操をしたり児童の学習成果を見ていただいたりしました。「毎年楽しみにしています。」と言ってくださる地域の方々が多く、今年約250名の来場者がありました。

子どもたちが地域の方々

と触れ合うことで、郷土愛を深める大切な行事です。

みんなで作りあげ

2倍楽しめた

『秋季運動会』

あいにくの天候で、午前中は体育館での開催となりましたが、一人一人を間近に観戦することができ、会場に一体感が生まれ、大変盛り上がりました。また、保護者や地域の方々からグラウンド整備をしてくださったおかげで、午後からは校庭いっぱいを使って競技ができ、全校ダンス(布施っ子の宝)やリレーなど、子どもたちの笑顔と拍手にあふれた運動会となりました。保護者や地域の方々のおかげで、体育館と校庭の2倍楽しい運動会となりました。



②町長選挙の執行

任期満了（12月23日）に伴う町長選挙が12月16日に行われました。11日の告示日には2名が立候補を届け出ました。

16日は、衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査も行われ町長選挙とのダブル選挙となりました。

開票の結果、石田町長が再選されました。

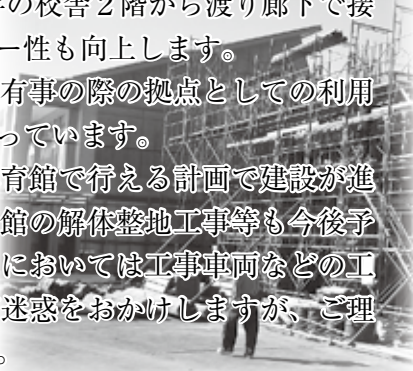
③御宿中学校屋内運動場建設開始！

御宿中学校の屋内運動場【体育館】の建設が7月に開始されました。

新しい体育館は2階建となり、柔道場、剣道場、アリーナが一体となった建物（延床面積約1,700㎡）となります。また、既存の校舎2階から渡り廊下で接続されるなど、利便性やバリアフリー性も向上します。

さらには、自然災害等、有事の際の拠点としての利用も想定し、強固な作りとなっています。

3月の卒業式を新しい体育館で行える計画で建設が進んでいます。また、旧体育館の解体整地工事等も今後予定されており、工事期間中においては工事車両などの工事車両の通行等なにかとご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



④御宿とメキシコとの繋がりが更に深まる



姉妹都市であるアカプルコ市（メキシコ合衆国）に「日墨交通発祥記念碑」が建設されました。この記念碑の竣工除幕式典に町長、議長らが出席し、アカプルコ市民・メキシコ国民の方々と親善交流が図られました。記念碑には「日墨友好と御宿町、アカプルコ市の絆をさらに深め、御宿町民の総意をもって新たな400年の歴史を築くための礎として建立される」と刻まれています。

また、10月にはドン・ロドリゴ出生の地であるテカマチャルコ市（メキシコ合衆国）の市長バルカサル氏が来日され、御宿町の絆記念式典に参加されました。

お互いの国が400周年という節目を越え、歴史的繋がりが見直されるなど、さらなる友好の深まりが感じられます。





▲町中で見かけるかな？オリジナルナンバープレート

⑦ 御宿オリジナル

ナンバー交付開始

町では、原動機付自転車(50cc以下)に新ナンバープレートを導入し、7月9日から御宿町のマスコットキャラクターである「エビアミゴ」をデザインしたオリジナルナンバーの交付を開始しました。御宿町のマスコットキャラクターをナンバープレートに採用し、愛着を深めるとともに、地域振興や観光振興を図り、町をPRする動く広告塔として活用しています。

⑤ 家庭ごみの指定袋制開始

町では、ごみの排出量による負担の公平性や減量化に向けて10月1日から指定ごみ袋制を導入しました。住民の皆さまのご理解とご協力により、減量化の成果が表れています。また、資源品の回収量が増となり、分別意識の高まりが感じられます。

ごみの減量化・分別廃棄は処理経費の削減に貢献するとともに、清掃センターの運営においても効果を発揮します。今後とも、ごみの減量化や分別、リサイクルにご協力をお願いします。

⑧

定住化促進体験ツアー 年2回の実施

町は、少子・高齢化の進展や若者の転出等の影響により人口が減少している状況があり、その状況を改善するため、定住化促進対策である、都市部住民を対象にした定住化促進体験ツアーを7月・11月に実施しました。今後とも人口増加策のひとつとして、定住化促進体験ツアー等の施策を進めていきます。

⑨

おんじゅく トレイルコースの完成

町では、県の「ふるさと雇用再生事業補助金」を活用した、地域資源活用事業(おんじゅくウェルネス計画)を実施するなかで、「トレイルコース『おんじゅくトレイル』」の整備を行いました。おんじゅくの自然の魅力を活かしたトレイルコースをぜひ体験してみてください。

⑥ 子どもの医療制度拡充

子どもたちの健全育成と子育て世帯の経済的負担を軽減するため実施している「子ども医療費助成」(0歳から小学校3年生までの入院又は通院)に加えて、今年4月からは児童医療費助成事業を開始し、小学校4年生から中学3年生までの入院又は通院にも助成範囲を拡大。保険診療の範囲内での医療費負担について助成を行い、子育て世帯の経済的負担のさらなる軽減を図りました。

⑩

デジタル媒体の活用

今年から町公式ツイッターアカウントを開設し、デジタルメディアとしての活用を開始した他、タブレット端末を導入しました。タブレット端末を活用することにより、現場での情報取得や事務室と現場との情報共有、現場からのタイムリーな情報発信を行っています。



Data File ONJUKU

資料編



●沿革… 明治22年町村制の施行により御宿郷の須賀村、浜村、高山田村、久保村の4部落がまとまり、御宿村ができた。
その後、大正3年御宿町と改称。昭和30年町村合併で布施村の一部と浪花村岩和田地区を合併して、現在の御宿町となった。

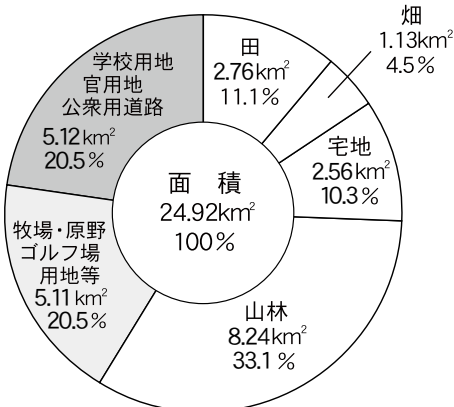
●位置… 御宿町は千葉県の東南部、房総半島中央部東端に位置し、首都東京まで北西方向へ75km。東経140度21分10秒。北緯35度11分20秒の地点にある。

JR外房御宿駅
東京から特急で78分
車で
国道128号線、または
国道297号
錦糸町から100キロ

自然

●面積(概要調査)

(H24.1.1)



●年別気温・降雨量(勝浦測候所)

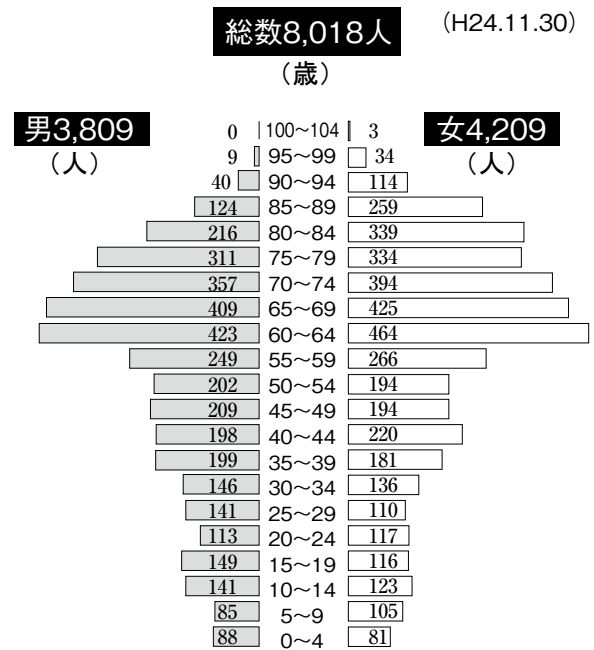
| 年(1月から12月) | 年平均気温(°C) | 最高気温(°C) | 最低気温(°C) | 降雨量(mm) |
|---------------|-----------|----------|----------|---------|
| 平成12年~18年(平均) | 15.9 | 32.9 | - 2.0 | 2,042.9 |
| 平成 19年 | 16.3 | 32.7 | 0.2 | 1,975.5 |
| 平成 20年 | 15.9 | 31.9 | - 1.1 | 2,094.0 |
| 平成 21年 | 16.0 | 30.9 | 0.2 | 2,152.0 |
| 平成 22年 | 16.2 | 32.5 | - 0.7 | 2,317.5 |
| 平成 23年 | 15.9 | 32.9 | - 1.3 | 1,568.0 |

人口

●行政区別世帯数と人口(住民基本台帳) (H24.11.30)

| 行政区分 | 世帯数 | 人口(人) | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| | | 男 | 女 | 計 |
| 須賀 | 409 | 398 | 409 | 807 |
| 浜 | 330 | 356 | 367 | 723 |
| 高山田 | 102 | 120 | 128 | 248 |
| 久保 | 486 | 515 | 608 | 1,123 |
| 新町 | 542 | 559 | 631 | 1,190 |
| 六軒町 | 219 | 250 | 261 | 511 |
| 岩和田 | 427 | 523 | 581 | 1,104 |
| 実谷・七本 | 169 | 199 | 214 | 413 |
| 上布施 | 239 | 288 | 309 | 597 |
| 御宿台 | 705 | 601 | 701 | 1,302 |
| 合計 | 3,628 | 3,809 | 4,209 | 8,018 |

●5歳階級別人口(住民基本台帳)



●人口の推移(国勢調査)

(各年10月1日現在)

| 年次 | 世帯数 | 人口(人) | | | 1世帯 平均人口 | 人口密度 人/km ² |
|------|-------|-------|-------|-------|-------------|---------------------------|
| | | 計 | 男 | 女 | | |
| S 30 | 2,022 | 9,753 | 4,519 | 5,234 | 4.8 | 391 |
| 35 | 2,047 | 9,273 | 4,313 | 4,960 | 4.5 | 372 |
| 40 | 2,068 | 8,815 | 4,053 | 4,762 | 4.3 | 354 |
| 45 | 2,136 | 8,470 | 3,853 | 4,617 | 4.0 | 340 |
| 50 | 2,263 | 8,484 | 3,960 | 4,524 | 3.7 | 340 |
| 55 | 2,432 | 8,486 | 4,027 | 4,459 | 3.5 | 341 |
| 60 | 2,452 | 8,267 | 3,948 | 4,319 | 3.4 | 332 |
| H 2 | 2,469 | 7,939 | 3,763 | 4,176 | 3.2 | 319 |
| 7 | 2,659 | 8,129 | 3,850 | 4,279 | 3.1 | 326 |
| 12 | 2,834 | 8,019 | 3,777 | 4,242 | 2.8 | 322 |
| 17 | 2,993 | 7,942 | 3,753 | 4,189 | 2.7 | 319 |
| 22 | 3,109 | 7,738 | 3,635 | 4,103 | 2.5 | 311 |

●人口動態の推移

| 年度 | 自然動態 | | | | 社会動態 | |
|------|------|-----|----|----|------|-----|
| | 出生 | 死亡 | 婚姻 | 離婚 | 転入 | 転出 |
| H 12 | 41 | 97 | 29 | 14 | 337 | 331 |
| 13 | 50 | 97 | 39 | 12 | 299 | 285 |
| 14 | 39 | 137 | 28 | 7 | 328 | 308 |
| 15 | 43 | 103 | 19 | 14 | 387 | 272 |
| 16 | 29 | 139 | 29 | 13 | 339 | 295 |
| 17 | 30 | 111 | 25 | 18 | 300 | 294 |
| 18 | 40 | 96 | 27 | 12 | 325 | 296 |
| 19 | 32 | 129 | 28 | 11 | 316 | 266 |
| 20 | 48 | 114 | 28 | 9 | 289 | 219 |
| 21 | 38 | 123 | 25 | 8 | 343 | 261 |
| 22 | 31 | 130 | 25 | 14 | 319 | 231 |
| 23 | 27 | 149 | 16 | 12 | 344 | 247 |

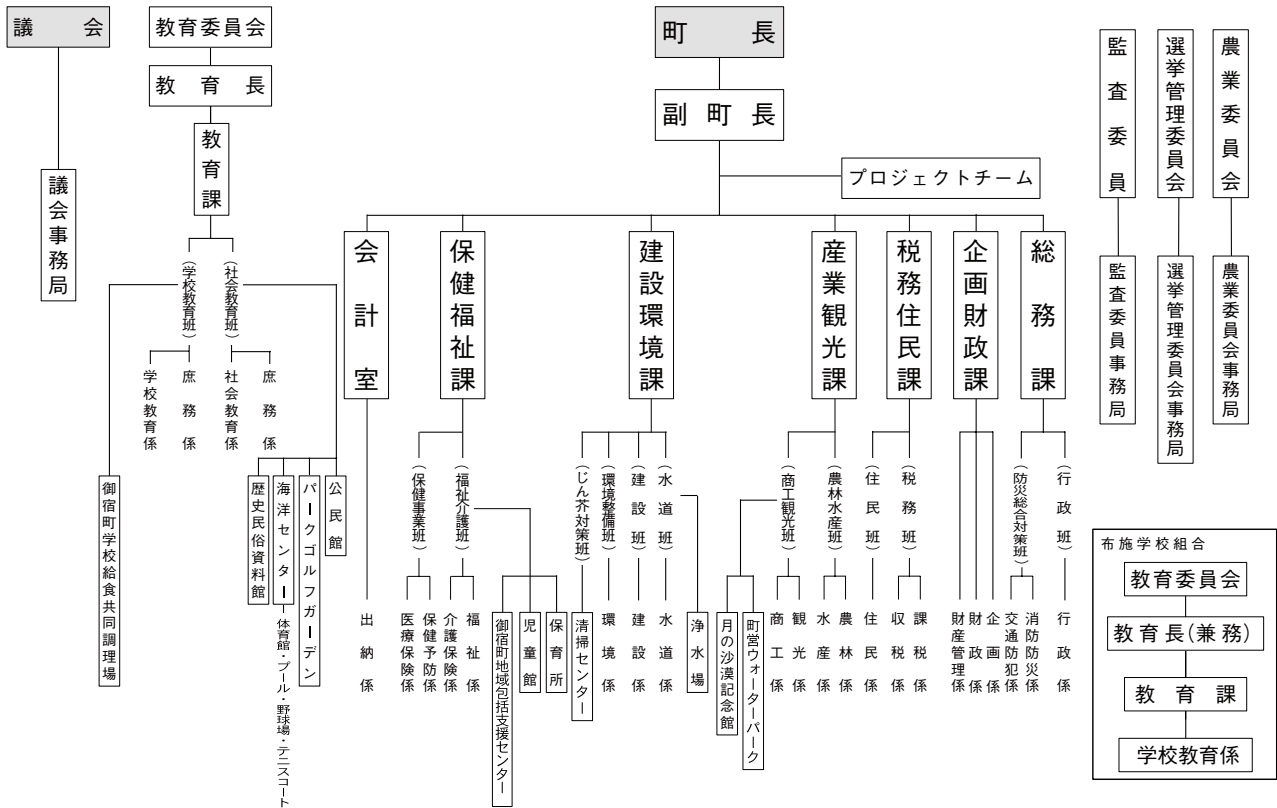
※出生、死亡、転入、転出は住民基本台帳の数値を使用しています。

※婚姻、離婚は、御宿町役場窓口に提出された数値を使用しています。

行政・議会

(H24.4)

●機構・組織(行政・議会・教育委員会等)図



●議 会 (H24.12.1)

- 議員定数 12人
- 常任委員会 総務委員会 8(8)
- 産業建設委員会 8(8)
- 教育民生委員会 8(8) () 内委員定数

●議会の開催状況 (H24.12)

| 区分 年次 | 定例会 | | | | 臨時会 | | | | 請願 陳述 件数 |
|----------|-----|----|----------------|----------------|-----|----|----------------|----------------|----------------|
| | 回数 | 会期 | 町長 提出 議案 | 議員 提出 議案 | 回数 | 会期 | 町長 提出 議案 | 議員 提出 議案 | |
| H 14 | 4 | 17 | 58 | 8 | 5 | 5 | 12 | 0 | 10 |
| 15 | 4 | 11 | 41 | 1 | 6 | 6 | 14 | 9 | 2 |
| 16 | 4 | 14 | 52 | 14 | 2 | 2 | 4 | 0 | 4 |
| 17 | 4 | 11 | 47 | 6 | 2 | 2 | 10 | 0 | 2 |
| 18 | 4 | 14 | 69 | 9 | 2 | 2 | 3 | 0 | 6 |
| 19 | 4 | 13 | 76 | 6 | 2 | 2 | 4 | 9 | 4 |
| 20 | 4 | 12 | 63 | 6 | 1 | 1 | 1 | 0 | 2 |
| 21 | 4 | 28 | 48 | 9 | 7 | 7 | 22 | 2 | 3 |
| 22 | 4 | 7 | 49 | 6 | 3 | 3 | 12 | 0 | 5 |
| 23 | 4 | 13 | 55 | 5 | 4 | 4 | 7 | 10 | 1 |
| 24 | 4 | 13 | 56 | 15 | 1 | 1 | 1 | 0 | 7 |

(1月～12月)

●課別職員数 (H24.4)

| 課 室 名 | 職 員 数 | | |
|-------|-------|----|----|
| | 総数 | 男 | 女 |
| 総務課 | 11 | 10 | 1 |
| 企画財政課 | 8 | 7 | 1 |
| 税務住民課 | 11 | 6 | 5 |
| 産業観光課 | 8 | 8 | 0 |
| 建設環境課 | 15 | 13 | 2 |
| 保健福祉課 | 15 | 6 | 9 |
| 会計室 | 3 | 1 | 2 |
| 議会事務局 | 2 | 2 | 0 |
| 教育課 | 3 | 2 | 1 |
| 公民館 | 5 | 4 | 1 |
| 保育所 | 15 | 0 | 15 |
| 調理場 | 1 | 0 | 1 |
| 合 計 | 97 | 59 | 38 |

●歴代議長(町村合併後) (H24.12.1)

| 氏名 | 就任年月日 | 退任年月日 |
|--------|------------|------------|
| 吉野 要 | 昭和30.3.31 | 昭和32.9.30 |
| 浅野 航海 | 昭和32.10.1 | 昭和34.9.30 |
| 新井 清治 | 昭和34.10.1 | 昭和40.9.30 |
| 関 龍雄 | 昭和40.10.1 | 昭和44.9.30 |
| 中村 喜一 | 昭和44.10.11 | 昭和48.10.31 |
| 江沢 富士松 | 昭和48.12.4 | 昭和50.9.30 |
| 岩崎 栄一郎 | 昭和50.10.1 | 昭和54.9.30 |
| 石田 行雄 | 昭和54.10.1 | 昭和56.9.30 |
| 井上 泰爾 | 昭和56.10.1 | 昭和58.9.30 |
| 井上 浩一 | 昭和58.10.1 | 昭和60.3.12 |
| 白鳥 時雄 | 昭和60.4.16 | 昭和62.9.30 |
| 関野 正治 | 昭和62.10.1 | 平成元年9.21 |
| 佐藤 高二 | 平成元年9.21 | 平成3.9.30 |
| 君塚 秀雄 | 平成3.10.8 | 平成5.9.21 |
| 岡村 甲純 | 平成5.9.21 | 平成7.9.30 |
| 鶴岡 清二 | 平成7.10.9 | 平成9.9.18 |
| 貝塚 貞利 | 平成9.9.18 | 平成10.9.17 |
| 君塚 亮一 | 平成10.9.17 | 平成11.9.30 |
| 貝塚 嘉軼 | 平成11.10.7 | 平成13.9.14 |
| 伊藤 博明 | 平成13.9.14 | 平成15.9.30 |
| 伊藤 博明 | 平成15.10.2 | 平成19.9.30 |
| 新井 明 | 平成19.10.5 | 平成23.9.30 |
| 中村 俊六郎 | 平成23.10.5 | 在任中 |

●投票区別有権者数 (H24.12.2)

| 区分 | 地区 | 計 | 男 | 女 |
|-------|-----------|-------|-------|-------|
| 第1投票区 | 久保・新町・六軒町 | 2,457 | 1,142 | 1,315 |
| 第2投票区 | 須賀・浜・高山田 | 1,574 | 767 | 807 |
| 第3投票区 | 岩和田 | 944 | 443 | 501 |
| 第4投票区 | 上布施 | 522 | 249 | 273 |
| 第5投票区 | 実谷・七本 | 357 | 164 | 193 |
| 第6投票区 | 御宿台 | 1,211 | 551 | 660 |
| 総数 | | 7,065 | 3,316 | 3,749 |

●最近の選挙における投票状況

(H24.12.1)

| 選挙名 | 執行年月日 | 当日有権者数 | | | 投票者数 | | | 投票率(%) | | | |
|---------------|----------|---------------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|--|
| | | 総数 | 男 | 女 | 総数 | 男 | 女 | 総数 | 男 | 女 | |
| 町長選挙 | H20.12.7 | 6,984 | 3,279 | 3,705 | 5,258 | 2,450 | 2,808 | 75.29 | 74.72 | 75.79 | |
| 県知事選挙 | H21.3.29 | 6,987 | 3,285 | 3,702 | 3,919 | 1,865 | 2,054 | 56.09 | 56.77 | 55.48 | |
| 衆議院議員選挙(小選挙区) | H21.8.30 | 7,044 | 3,307 | 3,737 | 4,722 | 2,288 | 2,434 | 67.04 | 69.19 | 65.13 | |
| 参議院議員選挙(県選出) | H22.7.11 | 7,076 | 3,335 | 3,741 | 4,463 | 2,158 | 2,305 | 63.07 | 64.71 | 61.61 | |
| 県議会議員選挙 | H23.4.10 | 勝浦市・夷隅郡選挙区無投票 | | | | | | | | | |
| 町議会議員選挙 | H23.9.18 | 7,026 | 3,316 | 3,710 | 5,301 | 2,479 | 2,822 | 75.45 | 74.76 | 76.06 | |

●歴代町長 (H24.12.25)

| 歴代 | 氏名 | 就任年月日 | 退任年月日 |
|-----------|-------|------------|------------|
| 町長職務(執行者) | 大地 重直 | 昭和30.3.31 | 昭和30.5.15 |
| 1 | 井上文吉 | 昭和30.5.16 | 昭和42.5.14 |
| 2 | 岩井敏夫 | 昭和42.5.15 | 昭和54.5.14 |
| 3 | 高梨秀治 | 昭和54.5.15 | 昭和62.5.14 |
| 4 | 滝口栄蔵 | 昭和62.5.15 | 平成6.1.25 |
| 5 | 伊藤治昌 | 平成6.3.13 | 平成10.3.12 |
| 6 | 加藤 長 | 平成10.3.13 | 平成12.11.24 |
| 7 | 井上七郎 | 平成12.12.24 | 平成20.12.23 |
| 8 | 石田義廣 | 平成20.12.24 | 在任中 |

●歴代助役

| 歴代 | 氏名 | 就任年月日 | 退任年月日 |
|----|-------|------------|------------|
| 1 | 相原誠三郎 | 昭和30.10.18 | 昭和38.10.17 |
| 2 | 岩井敏夫 | 昭和39.1.10 | 昭和42.4.17 |
| 3 | 佐藤清司 | 昭和42.12.20 | 昭和45.10.31 |
| 4 | 浅野興典 | 昭和47.4.1 | 昭和54.5.14 |
| 5 | 池田覚道 | 昭和55.3.1 | 昭和62.5.14 |
| 6 | 大谷良司 | 昭和62.6.15 | 平成7.6.14 |
| 7 | 加藤 長 | 平成7.6.15 | 平成9.11.15 |
| 8 | 関 邦昭 | 平成10.7.1 | 平成12.3.15 |
| 9 | 吉野和美 | 平成13.7.1 | 平成19.3.31 |

H19.4.1地方自治法改正により助役制度が副町長制度となりました。(現在、副町長不在)

●歴代収入役

| 歴代 | 氏名 | 就任年月日 | 退任年月日 |
|----|-------|------------|------------|
| 1 | 相原誠三郎 | 昭和29.2.13 | 昭和30.10.17 |
| 2 | 佐藤清司 | 昭和30.10.18 | 昭和42.12.19 |
| 3 | 浅野興典 | 昭和42.12.20 | 昭和47.3.31 |
| 4 | 和田正美 | 昭和47.4.1 | 昭和54.5.14 |
| 5 | 岩瀬 剛 | 昭和54.7.1 | 昭和62.5.14 |
| 6 | 吉田庸二 | 昭和62.6.15 | 平成11.6.14 |
| 7 | 五十嵐義昭 | 平成11.6.15 | 平成17.12.31 |

H18.4.1条例制定により置かないこととなりました。
H19.4.1地方自治法改正により収入役制度が廃止となりました。

財 政

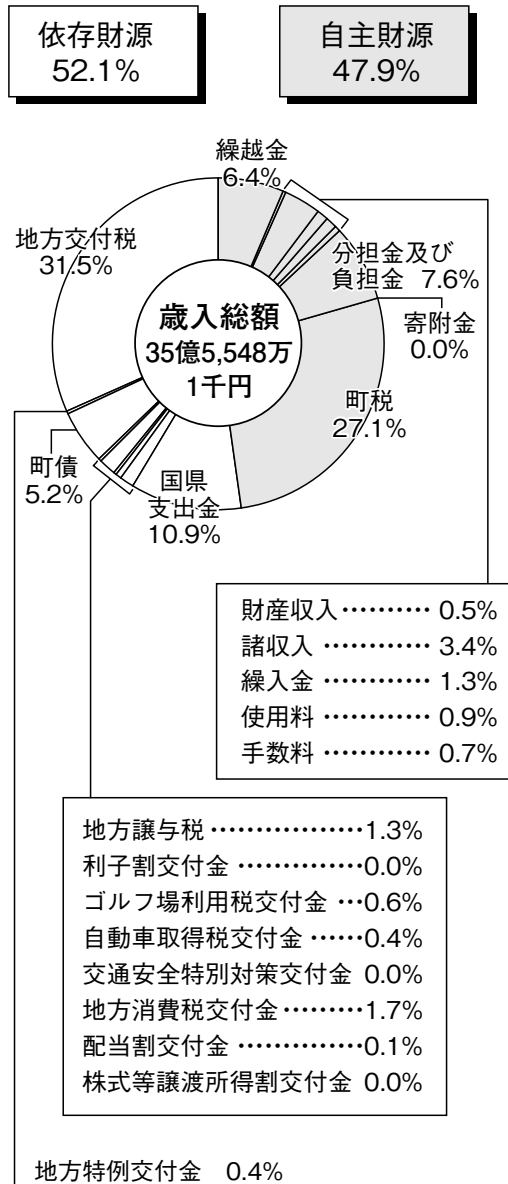
●平成 23年度一般会計歳入決算

歳 入

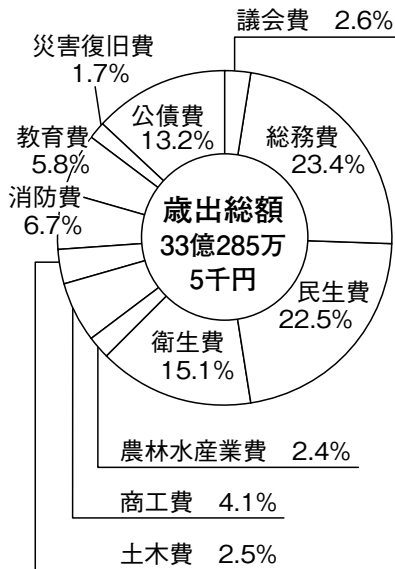
(単位:千円 %)

| 科目 | 年度 | 平成 23年度 | 平成 22年度 | 比 較 ①-② | 増減率 |
|---------|-------------|-----------|-----------|------------|--------|
| | | 決算額① | 決算額② | | |
| 1 | 町 税 | 964,713 | 941,381 | 23,332 | ▲ 2.5 |
| 2 | 地方譲与税 | 44,687 | 45,947 | ▲ 1,260 | ▲ 2.7 |
| 3 | 利子割交付金 | 1,695 | 2,329 | ▲ 634 | ▲ 27.2 |
| 4 | 配当割交付金 | 1,990 | 911 | 1,079 | 118.4 |
| 5 | 株式等譲渡所得割交付金 | 405 | 492 | ▲ 87 | ▲ 17.7 |
| 6 | 地方消費税交付金 | 62,147 | 63,428 | ▲ 1,281 | ▲ 2.0 |
| 7 | ゴルフ場利用税交付金 | 20,872 | 22,232 | ▲ 1,360 | ▲ 6.1 |
| 8 | 自動車取得税交付金 | 13,024 | 15,250 | ▲ 2,226 | ▲ 14.6 |
| 9 | 地方特例交付金 | 13,968 | 15,418 | ▲ 1,450 | ▲ 9.4 |
| 10 | 地方交付税 | 1,120,656 | 1,063,386 | 57,270 | 5.4 |
| 内 普 通 訳 | 内 普 通 | 1,010,789 | 960,774 | 50,015 | 5.2 |
| | 内 特 別 | 109,867 | 102,612 | 7,255 | 7.1 |
| 11 | 交通安全特別対策交付金 | 1,141 | 1,253 | ▲ 112 | ▲ 8.9 |
| 12 | 分担金及び負担金 | 268,680 | 260,683 | 7,997 | 3.1 |
| 13 | 使用料 | 30,966 | 40,188 | ▲ 9,222 | ▲ 22.9 |
| 14 | 手数料 | 22,579 | 22,198 | 381 | 1.7 |
| 15 | 国庫支出金 | 164,898 | 388,736 | ▲ 173,842 | ▲ 51.3 |
| 16 | 県支出金 | 222,557 | 257,823 | ▲ 35,266 | ▲ 13.7 |
| 17 | 財産収入 | 17,190 | 35,177 | ▲ 17,987 | ▲ 51.1 |
| 18 | 寄附金 | 1,391 | 230 | ▲ 1,161 | 504.8 |
| 19 | 繰入金 | 46,992 | 6,033 | 40,959 | 678.9 |
| 20 | 繰越金 | 226,360 | 220,864 | 5,496 | 2.5 |
| 21 | 諸収入 | 122,244 | 77,818 | 44,426 | 57.1 |
| 22 | 町 債 | 185,700 | 64,700 | 121,000 | 187.0 |
| 合 計 | | 3,554,851 | 3,496,477 | 58,374 | 1.7 |

●平成 23年度一般会計歳入財源別構成比



●平成23年度一般会計
目的別歳出構成比



●平成23年度一般会計歳出決算

歳出

(単位:千円 %)

| 科目 | 年度 | 平成23年度 | | 平成22年度 | | 増減 | |
|----|--------|-----------|-------|-----------|----------|-------------|--|
| | | 決算額① | 構成比 | 決算額② | ①-② ③ | ③/② ×100 | |
| 1 | 議会費 | 85,996 | 2.6 | 64,953 | 21,043 | 32.4 | |
| 2 | 総務費 | 774,574 | 23.4 | 716,485 | 58,089 | 8.1 | |
| 3 | 民生費 | 743,867 | 22.5 | 761,865 | ▲17,998 | ▲2.4 | |
| 4 | 衛生費 | 499,591 | 15.1 | 524,252 | ▲24,661 | ▲4.7 | |
| 5 | 農林水産業費 | 79,124 | 2.4 | 99,899 | ▲20,775 | ▲20.8 | |
| 6 | 商工費 | 135,313 | 4.1 | 163,530 | ▲28,217 | ▲17.3 | |
| 7 | 土木費 | 80,946 | 2.5 | 101,196 | ▲20,250 | ▲20.0 | |
| 8 | 消防費 | 222,517 | 6.7 | 194,030 | 28,487 | 14.7 | |
| 9 | 教育費 | 190,172 | 5.8 | 206,342 | ▲16,170 | ▲7.8 | |
| 10 | 災害復旧費 | 55,759 | 1.7 | 2,604 | 53,155 | 2041.3 | |
| 11 | 公債費 | 434,996 | 13.2 | 434,097 | 899 | 0.2 | |
| 合計 | | 3,302,855 | 100.0 | 3,269,253 | 33,602 | 1.0 | |

●財政の変遷

(単位:千円)

| 年度 | 当初予算額 | 決算額 | | 地方交付税額 | 地方債現在高 |
|-----|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | | 歳入 | 歳出 | | |
| H13 | 3,204,000 | 3,502,986 | 3,382,037 | 1,023,244 | 3,127,290 |
| 14 | 3,446,000 | 3,582,221 | 3,505,947 | 892,550 | 3,508,701 |
| 15 | 2,930,000 | 3,117,619 | 2,987,087 | 778,340 | 3,677,163 |
| 16 | 3,353,000 | 3,605,602 | 3,400,397 | 749,431 | 3,962,669 |
| 17 | 3,491,000 | 3,907,242 | 3,728,482 | 729,828 | 4,364,131 |
| 18 | 2,731,000 | 3,001,895 | 2,808,157 | 798,676 | 4,240,511 |
| 19 | 2,748,000 | 3,071,376 | 2,923,047 | 802,373 | 4,098,612 |
| 20 | 2,770,000 | 3,056,516 | 2,871,169 | 865,119 | 3,922,613 |
| 21 | 2,664,000 | 3,373,155 | 3,152,291 | 947,476 | 3,694,063 |
| 22 | 2,930,000 | 3,496,477 | 3,269,253 | 1,063,386 | 3,403,340 |
| 23 | 3,140,000 | 3,554,851 | 3,302,855 | 1,120,656 | 3,694,063 |

●性質別歳出

(単位:千円 %)

| 科目 | 年度 | 平成 | | 比較 | |
|-----------|----|--------------|--------------|----------|-------------|
| | | 23年度 決算額① | 22年度 決算額② | ①-② ③ | ③/② ×100 |
| 人件費 | | 737,132 | 695,160 | 41,972 | 6.0 |
| 物件費 | | 698,782 | 686,410 | 12,372 | 1.8 |
| 維持補修費 | | 14,428 | 17,907 | ▲3,479 | ▲19.4 |
| 扶助費 | | 224,553 | 206,543 | 18,010 | 8.7 |
| 補助費等 | | 428,860 | 407,806 | 21,054 | 5.2 |
| 普通建設事業費 | | 292,795 | 409,263 | ▲116,468 | ▲28.5 |
| 災害復旧事業費 | | 55,759 | 2,604 | 53,155 | 皆増 |
| 公債費 | | 434,996 | 434,097 | 899 | 0.2 |
| 繰出金 | | 305,542 | 331,925 | ▲26,383 | ▲7.9 |
| その他(積立金等) | | 110,008 | 77,538 | 32,470 | 41.9 |
| 合計 | | 3,302,855 | 3,269,253 | 33,602 | 1.0 |

●平成 23年度 特別会計決算

(単位：千円)

| 会 計 | | 予 算 額 | 決 算 額 |
|-----------------|-----|-----------|-----------|
| 国民健康保険 特別会計 | 歳 入 | 1,158,373 | 1,234,230 |
| | 歳 出 | | 1,141,288 |
| 介護保険 特別会計 | 歳 入 | 770,528 | 773,711 |
| | 歳 出 | | 751,557 |
| 後期高齢者 医療特別会計 | 歳 入 | 110,525 | 109,726 |
| | 歳 出 | | 109,688 |

●平成 23年度 企業会計決算

(単位：千円)

| 区 分 | 予 算 額 | 決 算 額 |
|-----------|---------|---------|
| 水道事業収益 | 275,004 | 276,143 |
| 営 業 収 益 | 235,962 | 236,704 |
| 営 業 外 収 益 | 39,042 | 39,439 |

| 区 分 | 予 算 額 | 決 算 額 |
|-----------|---------|---------|
| 水道事業費用 | 277,839 | 276,875 |
| 営 業 費 用 | 271,802 | 271,049 |
| 営 業 外 費 用 | 5,735 | 5,736 |
| 特 別 損 失 | 100 | 90 |
| 予 備 費 | 200 | 0 |

●町有財産の状況

(H23 決算)

| | | | | | | |
|------------|-------------|-------------|-------------------------|--------------------------|-----------------|---------|
| 土 地 | 1,296,984㎡ | 財 政 調 整 基 金 | 354,806千円 | コミュニティ整備貸付基金 | 10,000千円 | |
| 建 物 | 34,357㎡ | 減 債 基 金 | 61,029千円 | 学 校 建 設 基 金 | 208,173千円 | |
| 出資による権利 | 1,128,452千円 | 地 域 福 祉 基 金 | 10,842千円 | 活 力 有 る ふ る さ と つ くり 基 金 | 882千円 | |
| 土地開 発基金 | 預 金 | 25,000千円 | 開 発 基 金 | 1,725千円 | 光 を そ ぞ く 基 金 | 2,001千円 |
| | 預託金 | - | 中 山 岡 村 さ と 保 全 対 策 基 金 | 3,275千円 | 公 共 施 設 管 理 基 金 | 8,000千円 |

農 業

◎昭和 40年度～平成 7年度は、千葉県農業基本調査

◎平成 11年度、16年度、21年度は、農林業センサス
(各年 2 月 1 日現在)

●農家数の動き

(円)

| 年 度 | 総 数 | 専 業 | 第 1 種 兼 業 | 第 2 種 兼 業 |
|-----|-----|-----|-----------|-----------|
| S40 | 681 | 49 | 278 | 354 |
| 45 | 608 | 34 | 198 | 376 |
| 50 | 470 | 24 | 144 | 302 |
| 55 | 430 | 23 | 120 | 287 |
| 60 | 387 | 31 | 25 | 331 |
| H2 | 340 | 31 | 16 | 293 |
| 7 | 322 | 32 | 10 | 280 |
| 11 | 256 | 31 | 12 | 213 |
| 16 | 160 | 9 | 53 | 98 |
| 21 | 125 | 21 | 15 | 89 |

●経営規模別農家数の動き

(円)

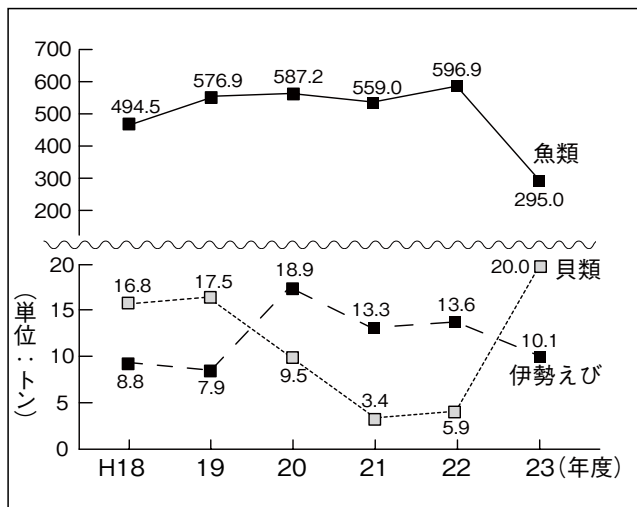
| 年 度 | 総 数 | 30未 満 (a) | 30~50 (a) | 50~100 (a) | 100~150 (a) | 150以上 (a) | 例 外 規 定 |
|-----|-----|-----------------|--------------|---------------|----------------|--------------|------------|
| S40 | 681 | 192 | 106 | 199 | 154 | 23 | 7 |
| 45 | 608 | 155 | 104 | 187 | 132 | 30 | 0 |
| 50 | 470 | 96 | 83 | 206 | 71 | 11 | 3 |
| 55 | 430 | 86 | 81 | 185 | 59 | 13 | 3 |
| 60 | 387 | 65 | 66 | 183 | 50 | 21 | 2 |
| H2 | 340 | 39 | 69 | 146 | 56 | 28 | 2 |
| 7 | 322 | 46 | 57 | 133 | 58 | 26 | 2 |
| 11 | 256 | 60 | 53 | 99 | 26 | 16 | 2 |
| 16 | 160 | 2 | 38 | 85 | 16 | 14 | 0 |
| 21 | 125 | 2 | 28 | 58 | 15 | 22 | 0 |

●農家の推移

| 年度 | 総農家 世帯員数 | 経営耕地面積(ha) | | | 水稲(a) |
|-----|-------------|------------|----|-----|--------|
| | | 田 | 畑 | その他 | |
| S40 | 3,459 | 355 | 91 | 3 | 32,835 |
| 45 | 2,882 | 341 | 70 | 7 | 28,108 |
| 50 | 2,204 | 247 | 46 | 7 | 22,549 |
| 55 | 1,941 | 234 | 51 | 5 | 19,930 |
| 60 | 1,667 | 226 | 51 | 6 | 19,357 |
| H2 | 1,413 | 217 | 60 | 4 | 16,727 |
| 7 | 1,310 | 208 | 37 | 4 | 15,506 |
| 11 | 1,021 | 139 | 22 | 3 | 12,246 |
| 16 | 806 | 121 | 16 | 2 | 11,969 |
| 21 | 469 | 120 | 15 | 1 | 10,193 |

水産業

●年次別水揚高の推移



●漁業組合の状況

| 組合名 | 御宿岩和田漁業 協同組合(岩和田) | 御宿支所 |
|------|----------------------|------|
| 正組合員 | 92 | 31 |
| 準組合員 | 274 | 61 |
| 合計 | 366 | 92 |

●主な魚種別水揚高(港勢調査)

(各年12月31日現在) (単位: トン)

| 魚種別 | 御宿 岩和田 | | 御宿岩和田 | |
|-----|--------|-------|-------|-------|
| | H21 | H21 | H22 | H23 |
| たい | 0.0 | 0.7 | 1.0 | 1.4 |
| ひらめ | 0.0 | 16.5 | 17.7 | 11.7 |
| ぶり | 0.0 | 38.0 | 22.3 | 2.9 |
| いか | 2.2 | 171.9 | 216.6 | 51.7 |
| かつお | 14.8 | 209.0 | 212.0 | 59.4 |
| まぐろ | 1.0 | 33.0 | 3.6 | 30.9 |
| あわび | 0.5 | 1.5 | 4.8 | 2.8 |
| さざえ | 0.6 | 0.8 | 1.1 | 17.2 |
| すずき | 0.0 | 3.1 | 5.3 | 1.9 |
| 雑魚 | 29.6 | 39.2 | 118.4 | 135.1 |
| えび | 0.5 | 12.8 | 13.6 | 10.1 |
| 合計 | 49.2 | 526.5 | 616.4 | 325.1 |

●漁業種別水揚量等の状況(港勢調査)

(各年12月31日現在)

| 種類等 | 御宿 | | | 岩和田 | | | 御宿 岩和田 | |
|----------|------|-----|-----|-------|-----|-----|-----------|-------|
| | H21 | H22 | H23 | H21 | H22 | H23 | H22 | H23 |
| 登録漁船隻数 | 36 | 36 | 35 | 84 | 84 | 119 | - | - |
| 利用漁船隻数 | 36 | 36 | 35 | 104 | 93 | 119 | - | - |
| 刺網(t) | 0.5 | - | - | 16.3 | - | - | 34.4 | 24.5 |
| いか釣り(t) | 2.2 | - | - | 168.9 | - | - | 216.6 | 51.7 |
| その他釣り(t) | 45.8 | - | - | 339.8 | - | - | 360.2 | 239.5 |
| その他漁業(t) | 0.7 | - | - | 1.5 | - | - | 5.2 | 9.4 |

観光業

(産業観光課調べ)

●観光施設等入込数

| 区分 | 年度 | 20年 | 21年 | 22年 | 23年 |
|--------------------|---------|----------|--------------------|--------------------|--------------------|
| | 観光客数(人) | 夏期 年間 | 461,787 671,195 | 424,262 597,067 | 380,313 562,692 |
| ホテル・旅館(軒) | | 11 | 11 | 11 | 11 |
| ペンション 民宿・保養所(軒) | | 71 | 71 | 61 | 49 |
| 海の家(軒) | | 14 | 13 | 13 | 13 |
| 駐車台数(台) | | 20,330 | 21,232 | 21,176 | 8,066 |
| 町の観光投入額(千円) | | 95,976 | 108,655 | 163,530 | 140,843 |

●平成23年度各種イベント入込状況

| 行事名 | 入込数(人) |
|---|--------|
| おんじゅく花火大会(8月) | 15,000 |
| ビーチバレーボール ムーンカップイン御宿 (8月) | 1,800 |
| おんじゅく伊勢えび祭り (9月～10月) | 30,000 |
| おんじゅくイルミネーション (12月) | 2,000 |
| 春一番! おんじゅく海の花祭り おんじゅく駅からハイキング (2月) | 2,390 |

●月の沙漠記念館入館等の状況(決算)

| 年度 | 入館者数(人) | 入館収入(千円) | 売店収入等(千円) |
|----|---------|----------|-----------|
| H2 | 34,430 | 11,941 | 3,240 |
| 12 | 27,885 | 9,525 | 4,863 |
| 13 | 31,109 | 10,623 | 4,366 |
| 14 | 27,884 | 9,283 | 3,990 |
| 15 | 30,743 | 10,316 | 3,578 |
| 16 | 25,393 | 8,356 | 2,677 |
| 17 | 18,685 | 6,307 | 1,657 |
| 18 | 17,637 | 5,876 | 1,765 |
| 19 | 15,250 | 5,060 | 1,819 |
| 20 | 11,624 | 3,807 | 1,930 |
| 21 | 16,247 | 4,813 | 2,113 |
| 22 | 12,179 | 3,733 | 1,740 |
| 23 | 9,726 | 2,936 | 1,317 |

●町営プール入場等の状況

| 年度 | 入場者数(人) | 入場収入(千円) | 売店収入等(千円) |
|----|---------|----------|-----------|
| H6 | 32,179 | 26,062 | 7,345 |
| 13 | 20,766 | 13,167 | 3,553 |
| 14 | 21,075 | 13,302 | 3,676 |
| 15 | 12,963 | 8,020 | 2,103 |
| 16 | 18,268 | 11,361 | 2,695 |
| 17 | 17,594 | 10,882 | 2,662 |
| 18 | 14,730 | 8,973 | 2,318 |
| 19 | 16,513 | 10,124 | 2,619 |
| 20 | 14,686 | 8,929 | 2,116 |
| 21 | 13,992 | 8,392 | 2,008 |
| 22 | 17,016 | 9,863 | 2,275 |
| 23 | 13,642 | 8,036 | 1,980 |
| 24 | 14,456 | 8,796 | 2,016 |

●平成23年 月の沙漠記念館企画展

| 企画展内容 | 展示期間 | 入館者数(人) |
|-------------|---------------------|---------|
| 加藤まさを展 | 1月27日(木)～5月24日(火) | 1,844 |
| 幕田魁心書道展 | 5月26日(木)～7月19日(火) | 1,565 |
| 加藤まさをと音楽展 | 7月21日(木)～10月25日(火) | 2,475 |
| 星の夢展 | 10月27日(木)～年1月24日(火) | 2,115 |
| つるし飾りと上総角凧展 | 1月26日(木)～5月22日(火) | 4,036 |
| 合計 | | 12,035 |

商工業

●工業(製造者)の状況(工業統計調査)

(各年 12月31日現在)

| 年 | 事業所 (戸) | 従業者数 (人) | 年間製造品 出荷額等 (百万円) |
|-----|------------|-------------|------------------------|
| H13 | 12 | 121 | 1,108 |
| 14 | 8 | 69 | 516 |
| 15 | 11 | 100 | 796 |
| 16 | 10 | 105 | 786 |
| 17 | 11 | 106 | 859 |
| 18 | 10 | 93 | 820 |
| 19 | 8 | 91 | 838 |
| 20 | 11 | 139 | 1,411 |
| 21 | 9 | 119 | 962 |
| 22 | 8 | 123 | 1,012 |

※経済産業省経済産業政策統計調査部
工業統計表より

●商業の状況(商業統計調査)

(H19.6.1)

| 項目 | 商店数 (店) | 従業者数 (人) | 年間商品 販売額 (百万円) | 売場面積 (㎡) |
|--------------------|------------|-------------|----------------------|-------------|
| 卸 売 業 計 | 11 | 63 | 2,068 | — |
| 小 売 業 計 | 96 | 442 | 5,986 | 6,918 |
| 繊維、衣服、身の 回り品小売業 | 6 | 14 | 79 | 764 |
| 飲食料品小売業 | 43 | 253 | 3,889 | 2,913 |
| 自動車、自転 車小売業 | 5 | 14 | 84 | 142 |
| 家具、建具、じゅう 器小売業 | 9 | 31 | 234 | 761 |
| その他の小売業 | 33 | 130 | 1,700 | 2,338 |
| 合 計 | 107 | 505 | 8,054 | 6,918 |

※経済産業省経済産業政策局調査統計 平成 19年商業統計表より

建設

●道路の状況

(道路台帳 H24.4.1)

| | | | 単位 | 町道 | |
|------------|---------|-------------|---------|---------|---------|
| 路 線 | 数 | | 本 | 1,459 | |
| 実 延 | 長 | | m | 255,406 | |
| 内 訳 | 改 良 | 延長 | m | 80,330 | |
| | 未 改 良 | 延長 | m | 175,076 | |
| 種類別 内 訳 | 橋 梁 | 延長 | m | 543 | |
| | 隧 道 | 延長 | m | 413 | |
| 幅員別 内 訳 | 改 良 済 | 13m以上 | m | 38 | |
| | | 5.5m以上 | m | 24,133 | |
| | | 5.5m未満 | m | 56,159 | |
| | 未 改 良 | 5.5m以上 | m | — | |
| 3.5m以上 | | m | 7 | | |
| 3.5m未満 | | m | 175,069 | | |
| 自動車交通不能 | | | m | 125,259 | |
| 路面別 内 訳 | 未 舗 装 道 | | m | 153,516 | |
| | 舗 装 道 | セメント系 | m | 4,420 | |
| | | アスファ ルト系 | 高級 | m | — |
| | | | 簡易 | m | 97,470 |
| | | 計 | | m | 101,890 |

●建築届出件数の推移

| 年 | 区分 専用 住宅 | 旅館 | 共同 住宅 | 併用 住宅 | 工場 | その他 | 計 |
|-----|----------------|----|----------|----------|----|-----|----|
| H17 | 28 | 0 | 0 | 1 | 1 | 5 | 35 |
| 18 | 29 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 34 |
| 19 | 23 | 0 | 0 | 1 | 0 | 4 | 28 |
| 20 | 16 | 1 | 0 | 0 | 0 | 5 | 22 |
| 21 | 50 | 0 | 0 | 3 | 0 | 7 | 60 |
| 22 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 6 |
| 23 | 2 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 5 |

●町道の内訳

(道路台帳 H24.4.1)

| | |
|----------------|--------------|
| 実延長 255,406m | |
| 舗装済延長 101,890m | 未舗装 153,516m |

●林道の状況

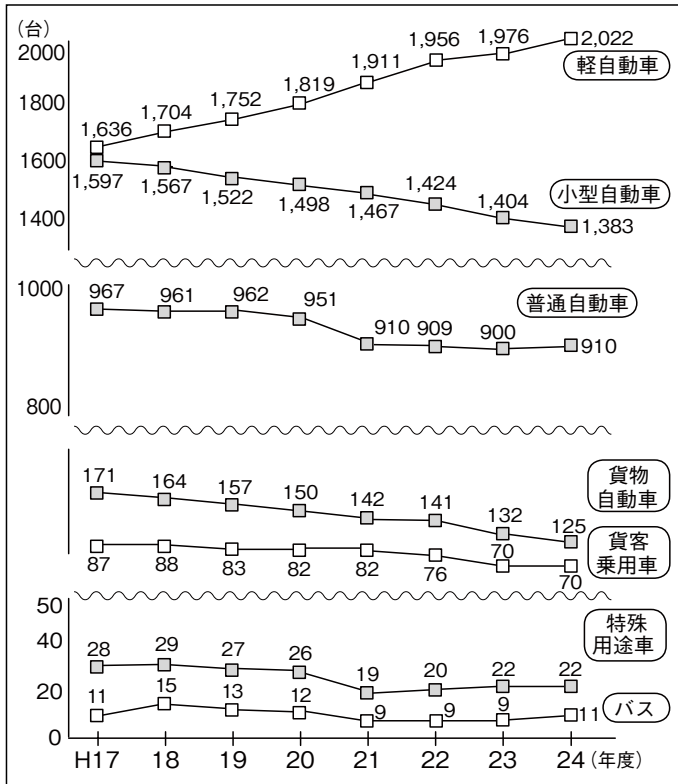
(林道台帳 H24.4.1)

| |
|------------|
| 延長 12,378m |
|------------|

交通・防災

●自動車保有台数の推移

(H24.4.1)



(千葉県自動車税事務所調べ 他)

●消防の施設状況

(H24.4.1)

| | | | |
|-----------|----|------------|------|
| 消防ポンプ車 | 6台 | 防火水槽 | 84か所 |
| 水槽付ポンプ車 | 1台 | 消火栓 | 177台 |
| 軽小型ポンプ積載車 | 1台 | 小型ポンプ | 4台 |
| 指揮広報車 | 1台 | 小型ポンプ積載照明車 | 1台 |
| 防災広報車 | 1台 | | |

●消防団

(H24.4.1)

| 団長 | 副団長 | 分団長 | 副分団長 | 部長 | 班長 | 団員 | 計 |
|----|-----|-----|------|----|----|-----|-----|
| 1 | 3 | 12 | 5 | 9 | 30 | 131 | 191 |

●災発生件数

(H24.12.1)

| 年次 | 火災件数 | | | | 火災面積(m ²) | |
|-----|------|----|------|-----|-----------------------|-------|
| | 総数 | 建物 | 山林原野 | その他 | 建物 | 山林その他 |
| H20 | 5 | 2 | 0 | 3 | 1.6 | 0 |
| 21 | 1 | 1 | 0 | 0 | 89.0 | 0 |
| 22 | 3 | 1 | 0 | 2 | 236 | 0 |
| 23 | 2 | 1 | 1 | 0 | 26 | 150 |
| 24 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 5,000 |

●交通事故発生件数の推移

(交通白書) (H23.12.31)

| 年 | 発生件数 | 死者数 | 負傷者数 |
|-----|------|-----|------|
| H19 | 30 | 0 | 40 |
| 20 | 29 | 1 | 35 |
| 21 | 20 | 1 | 30 |
| 22 | 19 | 0 | 27 |
| 23 | 23 | 0 | 30 |

●災害時の避難場所

| | 名称 | 所在地 |
|--------|------------------|----------|
| 1 | 御宿中学校 | 新町68 |
| 2 | 旧岩和田小学校 | 岩和田1075 |
| 3 | 布施小学校 | 上布施909 |
| 4 | 旧御宿高校 | 久保1528 |
| 5 | 町営野球場 | 久保1135-1 |
| 6 | 御宿児童館 | 新町419-6 |
| 7 | 実谷区民館 | 実谷586 |
| 一時避難場所 | | |
| 8 | サンドスキー場 | 岩和田1354 |
| 9 | 浅間山 | 新町56 |
| 10 | 御宿台多目的広場 | 御宿台29-1 |
| 11 | ビューパレー御宿 | 須賀488-1 |
| 12 | ビクトリマンション | 久保1878 |
| 13 | シーサイドパレス御宿 | 新町816-23 |
| 14 | ローレルプラザ御宿第1 | 浜467-3 |
| 15 | センチュリー御宿シーサイド2号館 | 浜467-3 |
| 16 | シーサイドサーフ御宿 | 新町854 |
| 17 | エスカール御宿 | 須賀496-1 |

●消火栓の設置個数

(H24.12.1)

| 地区名 | 設置個数 | 地区名 | 設置個数 |
|-----|------|-------|------|
| 須賀 | 16 | 六軒町 | 9 |
| 浜 | 8 | 岩和田 | 15 |
| 高山田 | 6 | 実谷・七本 | 12 |
| 久保 | 13 | 上布施 | 23 |
| 新町 | 14 | 御宿台 | 61 |
| 合計 | | | 177 |

●自主防災組織の状況

| 設置年月日 | 地区名 |
|--------------|-----|
| 平成 9年 8月 1日 | 岩和田 |
| 平成 10年 8月 1日 | 新町 |
| 平成 11年 8月 1日 | 浜 |
| 平成 12年 8月 1日 | 須賀 |
| 平成 13年 8月 1日 | 六軒町 |
| 平成 14年 8月 1日 | 久保 |
| 平成 15年 8月 1日 | 上布施 |
| 平成 16年 8月 1日 | 実谷 |
| 平成 17年 8月 1日 | 高山田 |
| 平成 18年 8月 1日 | 御宿台 |

保 健

(保健福祉課調べ H24.10)

●胸部検診受診状況

| 年度 | 対象者数 | 受診者数 | 受診率 |
|-----|-------|-------|-------|
| H18 | 1,461 | 1,269 | 86.9% |
| 19 | 1,420 | 1,259 | 88.7% |
| 20 | 1,399 | 1,231 | 88.0% |
| 21 | 3,905 | 1,177 | 30.1% |
| 22 | 3,810 | 1,134 | 29.8% |
| 23 | 3,800 | 1,072 | 28.2% |
| 24 | 4,354 | 1,075 | 24.6% |

●胃がん検診受診状況

| 年度 | 対象者数 | 受診者数 | 受診率 |
|-----|-------|------|-------|
| H18 | 933 | 686 | 73.5% |
| 19 | 843 | 637 | 75.6% |
| 20 | 817 | 654 | 80.0% |
| 21 | 4,140 | 575 | 13.9% |
| 22 | 4,190 | 537 | 12.8% |
| 23 | 3,640 | 508 | 13.9% |
| 24 | 4,484 | 535 | 11.9% |

●子宮がん検診受診状況

| 年度 | 対象者数 | 受診者数 | 受診率 |
|-----|-------|------|-------|
| H18 | 551 | 371 | 67.3% |
| 19 | 487 | 317 | 65.1% |
| 20 | 470 | 329 | 70.0% |
| 21 | 2,892 | 349 | 12.1% |
| 22 | 2,844 | 350 | 12.3% |
| 23 | 2,843 | 368 | 12.9% |
| 24 | 3,064 | 314 | 10.2% |

●乳がん検診受診状況

| 年度 | 対象者数 | 受診者数 | 受診率 |
|-----|-------|------|-------|
| H18 | 697 | 534 | 76.6% |
| 19 | 660 | 542 | 82.1% |
| 20 | 686 | 562 | 81.9% |
| 21 | 2,475 | 573 | 23.2% |
| 22 | 2,657 | 608 | 22.9% |
| 23 | 2,640 | 664 | 25.1% |
| 24 | 2,906 | 595 | 20.4% |

●大腸がん検診受診状況

| 年度 | 対象者数 | 受診者数 | 受診率 |
|-----|-------|-------|-------|
| H18 | 1,263 | 1,081 | 85.6% |
| 19 | 1,220 | 1,068 | 87.5% |
| 20 | 1,204 | 1,049 | 87.1% |
| 21 | 4,489 | 1,019 | 22.7% |
| 22 | 4,115 | 1,008 | 24.5% |
| 23 | 4,102 | 1,061 | 25.8% |
| 24 | 4,891 | 1,092 | 22.3% |

●基本健康診査受診状況

| 年度 | 対象者数 | 受診者数 | 受診率 |
|-----|-------|-------|-------|
| H16 | 1,725 | 1,080 | 62.6% |
| 17 | 1,792 | 1,122 | 62.6% |
| 18 | 1,259 | 812 | 64.5% |
| 19 | 943 | 784 | 83.1% |

※平成20年度から従来の基本健康診査に代わり、医療保険者が特定健康診査を実施することになりました。
※平成21年度から各検診における対象者数の計算方法が変更となりました。

年金・医療・保健

●国民年金受給者の状況

(H23 決算)

| 年 度 | 平成 21年度 | | 平成 22年度 | | 平成 23年度 | |
|------------------|---------|-----------|---------|-----------|---------|-----------|
| | 件数 | 金額(千円) | 件数 | 金額(千円) | 件数 | 金額(千円) |
| 老齢基礎年金 | 2,444 | 1,609,655 | 2,565 | 1,700,924 | 2,689 | 1,783,198 |
| 障害基礎年金 | 103 | 89,961 | 97 | 85,437 | 104 | 91,719 |
| 遺族基礎年金 | 23 | 20,172 | 22 | 18,924 | 28 | 21,593 |
| 寡 婦 年 金 | 5 | 2,258 | 5 | 2,258 | 6 | 2,793 |
| 老 齢 年 金 | 350 | 158,909 | 310 | 141,623 | 270 | 123,514 |
| 通算老齢年金 | 110 | 25,094 | 106 | 24,582 | 101 | 23,210 |
| 旧国民年金 障 害 保 険 | 14 | 12,871 | 13 | 11,881 | 13 | 11,833 |
| 合 計 | 3,049 | 1,918,920 | 3,118 | 1,985,629 | 3,211 | 2,057,860 |
| 福 祉 年 金 | 2 | 811 | 2 | 811 | 2 | 644 |

●介護申請等の状況

(保健福祉課調べ)

| 年度 | 申請 総数 | 認定 総数 | 介護サービス利用者 | | |
|-----|----------|----------|------------|------------|-------------|
| | | | 居宅 サービス | 施設 サービス | 給付金 (千円) |
| H19 | 542 | 526 | 214 | 87 | 531,561 |
| 20 | 600 | 585 | 236 | 82 | 545,982 |
| 21 | 567 | 568 | 281 | 91 | 631,502 |
| 22 | 522 | 496 | 273 | 98 | 686,146 |
| 23 | 599 | 559 | 271 | 104 | 707,104 |

●特定健康診査受診状況(御宿町国民健康保険)

| 年度 | 対象者数 | 受診者数 | 受診率 |
|-----|-------|------|-------|
| H20 | 2,500 | 937 | 37.5% |
| 21 | 2,511 | 889 | 35.4% |
| 22 | 2,524 | 825 | 32.7% |
| 23 | 2,540 | 770 | 30.3% |
| 24 | 2,561 | 838 | 32.7% |

●後期高齢者医療保険加入者及び給付状況(各年度決算)

| 年度 | 加入者数 | 医療費(町支弁額) (千円) |
|-----|-------|-------------------|
| H20 | 1,606 | 74,210 |
| 21 | 1,674 | 89,890 |
| 22 | 1,717 | 94,474 |
| 23 | 1,736 | 99,067 |

●国民健康保険加入者及び給付状況

(各年度決算)

| 年度 | 世帯数 | 加入者数(人) | | | | 医療費(町支弁額)(千円) | | | |
|-----|-------|---------|-----|-------|-------|---------------|---------|---------|-----------|
| | | 一般 | 退職 | 国保老人 | 合計 | 一般 | 退職 | 国保老人 | 合計 |
| H15 | 2,393 | 2,697 | 458 | 1,555 | 4,710 | 423,280 | 105,998 | 929,936 | 1,459,214 |
| 16 | 2,433 | 2,721 | 533 | 1,482 | 4,736 | 468,746 | 117,568 | 895,021 | 1,481,335 |
| 17 | 2,471 | 2,711 | 590 | 1,484 | 4,785 | 464,672 | 170,530 | 949,498 | 1,584,700 |
| 18 | 2,492 | 2,623 | 700 | 1,449 | 4,772 | 420,852 | 197,453 | 824,909 | 1,443,214 |
| 19 | 2,505 | 2,528 | 829 | 1,386 | 4,743 | 426,953 | 211,990 | 936,152 | 1,575,095 |
| 20 | 1,837 | 3,083 | 225 | 0 | 4,880 | 553,700 | 66,814 | 0 | 720,916 |
| 21 | 1,833 | 3,141 | 155 | 0 | 3,296 | 639,638 | 42,190 | 0 | 681,868 |
| 22 | 1,823 | 3,079 | 184 | 0 | 3,263 | 645,260 | 39,462 | 0 | 684,722 |
| 23 | 1,827 | 3,053 | 193 | 0 | 3,246 | 725,914 | 50,697 | 0 | 776,611 |

環 境

●ごみ収集の状況(廃棄物実態調査)

| 年度 | 可燃物 | 不燃物 | 計(トン) |
|----|-------|-----|-------|
| H8 | 3,739 | 538 | 4,277 |
| 9 | 3,812 | 618 | 4,430 |
| 10 | 4,058 | 568 | 4,626 |
| 11 | 3,824 | 502 | 4,326 |
| 12 | 3,979 | 571 | 4,550 |
| 13 | 3,989 | 722 | 4,711 |
| 14 | 4,141 | 598 | 4,739 |
| 15 | 3,943 | 658 | 4,601 |
| 16 | 3,560 | 643 | 4,203 |
| 17 | 3,575 | 771 | 4,346 |
| 18 | 3,512 | 745 | 4,257 |
| 19 | 3,502 | 724 | 4,226 |
| 20 | 3,301 | 690 | 3,991 |
| 21 | 3,437 | 686 | 4,123 |
| 22 | 3,410 | 654 | 4,064 |
| 23 | 3,218 | 637 | 3,855 |

●し尿処理の状況(廃棄物実態調査)

| 年 度 | | H17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 |
|-----------------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 処理計画人口 | (人) | 8,175 | 8,145 | 8,079 | 8,027 | 8,043 | 8,045 | 8,012 |
| ①非水洗化人口 | (人) | 2,091 | 1,942 | 1,712 | 1,662 | 1,558 | 1,463 | 1,396 |
| ・計画収集人口 | (人) | 2,053 | 1,912 | 1,683 | 1,633 | 1,532 | 1,440 | 1,375 |
| ・自家処理人口 | (人) | 38 | 30 | 29 | 29 | 26 | 23 | 21 |
| ②水洗化人口 (浄化槽) | (人) | 6,084 | 6,203 | 6,367 | 6,365 | 6,485 | 6,582 | 6,616 |
| し尿収集の状況 | (kℓ) | 4,147 | 4,244 | 3,567 | 3,482 | 3,948 | 3,719 | 3,691 |
| ①し尿 | (kℓ) | 1,304 | 1,471 | 1,203 | 1,315 | 1,450 | 1,360 | 1,242 |
| ②浄化槽汚泥 | (kℓ) | 2,843 | 2,773 | 2,364 | 2,167 | 2,498 | 2,359 | 2,449 |
| 収集職員数 | (人) | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| バキューム車 | (人) | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |

水道

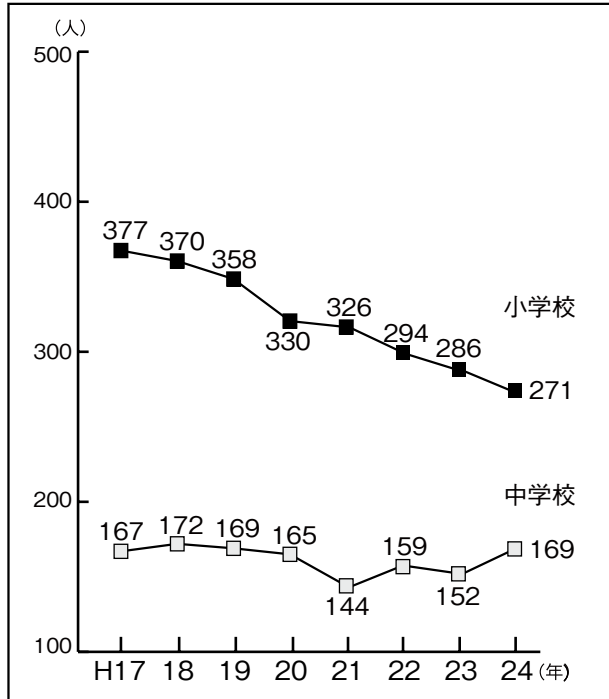
●水道事業変遷

| 年度 | 年度末 給水人口 (人) | 年度末 給水戸数 (戸) | 年間 取水量 (m ³) | 年間 受水量 (m ³) | 年間 給水量 (m ³) | 年間 使用量 (m ³) | 1ヶ月平均 給水量 (m ³) | 1ヶ月平均 使用水量 (m ³) | 給水原価 (円・銭) | 資本費 (円・銭) | 施設 利用率 (%) |
|-----|--------------------|--------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|---------------|--------------|------------------|
| H13 | 7,357 | 3,259 | 845,157 | 353,125 | 1,026,970 | 897,937 | 85,581 | 74,828 | 317.20 | 212.96 | 37.85 |
| 14 | 7,504 | 3,317 | 761,067 | 365,400 | 925,720 | 868,858 | 77,143 | 72,405 | 330.27 | 215.30 | 34.11 |
| 15 | 7,620 | 3,386 | 814,370 | 366,376 | 942,386 | 875,951 | 78,532 | 72,996 | 316.07 | 205.60 | 34.64 |
| 16 | 7,690 | 3,443 | 858,301 | 365,418 | 980,334 | 906,759 | 81,695 | 75,563 | 305.21 | 194.40 | 36.13 |
| 17 | 7,732 | 3,478 | 838,132 | 365,410 | 957,791 | 919,317 | 79,816 | 76,610 | 313.62 | 203.97 | 35.30 |
| 18 | 7,784 | 3,522 | 828,374 | 365,407 | 932,438 | 908,225 | 77,703 | 75,685 | 287.15 | 177.44 | 36.01 |
| 19 | 7,837 | 3,575 | 943,733 | 305,058 | 995,719 | 907,427 | 82,977 | 75,619 | 284.77 | 175.60 | 38.35 |
| 20 | 7,891 | 3,629 | 929,204 | 296,813 | 970,495 | 885,025 | 80,875 | 73,752 | 294.50 | 173.40 | 37.48 |
| 21 | 7,898 | 3,676 | 876,441 | 278,062 | 943,371 | 888,952 | 78,614 | 74,079 | 281.60 | 164.89 | 36.43 |
| 22 | 7,878 | 3,709 | 821,270 | 314,927 | 931,822 | 912,788 | 77,652 | 76,066 | 276.95 | 158.63 | 35.98 |
| 23 | 7,849 | 3,716 | 802,435 | 344,920 | 961,159 | 905,822 | 80,097 | 75,485 | 294.96 | 157.45 | 37.01 |

教育

●児童・生徒数の推移 学校基本調査

(各年5月1日現在)



※布施小学校にはいすみ市分も含む

●御宿町教育委員会 歴代教育長 (H24.12.1)

| 歴代 | 氏名 | 就任年月日 | 退任年月日 |
|----|---------|---------------------|------------|
| 1 | 片岡 要 | 昭和 28.4.1 | 昭和 43.9.30 |
| 2 | 佐藤 喜郎 | 昭和 43.10.1 | 昭和 47.4.30 |
| 3 | 統合教育委員会 | 昭和 47.5.1～平成 3.3.31 | |
| 4 | 大鐘 孝 | 平成 3.4.1 | 平成 8.3.31 |
| 5 | 遠山農夫雄 | 平成 8.4.1 | 平成 11.3.31 |
| 6 | 米本 弘夫 | 平成 11.4.1 | 平成 15.3.31 |
| 7 | 岩村 實 | 平成 15.4.1 | 平成 19.3.31 |
| 8 | 佐藤 和己 | 平成 19.4.1 | 平成 23.3.31 |
| 9 | 浅野 祥雄 | 平成 23.4.1 | 在任中 |

●社会教育施設利用状況 (年間利用者数)

(教育委員会調べ)

| 年度 | 公民館 | 資料館 | 海洋センター | | パークゴルフ ガーデン |
|-----|--------|--------|--------|-------|----------------|
| | | | 体育館 | プール | |
| H15 | 28,639 | 10,101 | 27,269 | 4,872 | 9,671 |
| 16 | 25,387 | 8,917 | 26,065 | 4,890 | 10,918 |
| 17 | 25,214 | 9,118 | 20,897 | 3,974 | 8,765 |
| 18 | 23,734 | 10,373 | 16,148 | 2,834 | 7,535 |
| 19 | 30,461 | 6,324 | 13,251 | 1,733 | 7,157 |
| 20 | 25,010 | 7,026 | 15,475 | 2,135 | 6,836 |
| 21 | 25,603 | 8,082 | 16,069 | 1,688 | 7,548 |
| 22 | 25,534 | 7,744 | 14,224 | 2,162 | 7,732 |
| 23 | 25,387 | 6,533 | 14,288 | 2,466 | 7,699 |

●文化施設

| 名称 | 施設・内容 |
|---------|---|
| 公民館 | 調理実習室、和室、茶室、大ホール、大・中会議室、クラブ集会室、絵画工作室、視聴覚室、図書室(蔵書8,524冊) |
| 歴史民俗資料館 | 「御宿と人」「御宿とくらし」「御宿と教え」のコーナー、五倫文庫、70か国の教科書32,500冊 ドイツ ポウボウアタマ博物館資料 |
| 月の沙漠記念館 | 1F 企画展示室、ミュージアムショップ 2F 加藤まさを展示室 野外ステージ |

●スポーツ施設等

| 名称 | 施設・内容 |
|--------------|-------------------------------|
| 町営運動場 | 野球場、テニスコート3面 |
| 海洋センター | 体育館、トレーニングルーム |
| 海洋センタープール | 25mプール、幼児用 |
| 御宿台公園テニス場 | テニスコート6面 |
| 町営ウォーターパーク | 流れるプール、多目的プール、ウォータースライダー3種類など |
| 御宿パークゴルフガーデン | パークゴルフ場18ホール |
| 旧岩和田小学校体育館 | 体育館 |

指定文化財

| 区分 | 名称 | 所在地 | 伝承地 | 指定年月日 |
|-----|------------------------|-----|------------|-----------|
| 国指定 | ミヤコタナゴ | 御宿町 | 御宿町 | S49.6.25 |
| 県指定 | ドン・ロドリゴ上陸地 | 岩和田 | 〃 | S41.12.2 |
| 〃 | 紙本著色大田喜藩陣列之図 | 久保 | 〃 | H7.3.14 |
| 町指定 | ドン・ロドリゴ関係遺品・サンフランシスコ号櫓 | 久保 | 個人 | S49.3.27 |
| 〃 | 木造阿弥陀如来坐像 | 浜 | 妙音寺 | 〃 |
| 〃 | 亀甲地双鶴鏡 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 〃 | 白銅鏡 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 〃 | 木造大日如来坐像 | 上布施 | 真常寺 | 〃 |
| 〃 | 木造如意輪観音坐像 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 〃 | 十王堂縁起 | 六軒町 | 十王堂 | 〃 |
| 〃 | 最明寺夫婦銀杏 | 須賀 | 最明寺 | S53.3.7 |
| 〃 | 旧役場大蘇鉄 | 〃 | 御宿町 | 〃 |
| 〃 | 双盤 | 〃 | 最明寺 | S54.6.27 |
| 〃 | 小幡神楽囃子 | 上布施 | 小幡神楽囃子保存会 | S57.6.29 |
| 〃 | 高山田神楽囃子 | 高山田 | 高山田神楽囃子保存会 | S57.9.28 |
| 〃 | 千人塚供養塔 | 新町 | 妙昌寺 | S59.1.11 |
| 〃 | 閻魔胎内像・十王像 | 六軒町 | 十王堂 | 〃 |
| 〃 | 伊勢参宮絵馬 | 上布施 | 八幡神社 | 〃 |
| 〃 | 真常寺石塔 | 〃 | 真常寺 | 〃 |
| 〃 | 木造阿弥陀如来及び両脇侍立像 | 六軒町 | 十王堂 | S60.2.12 |
| 〃 | 木造阿弥陀如来坐像 | 浜 | 観音寺 | 〃 |
| 〃 | 木造傳祐上人坐像 | 須賀 | 最明寺 | 〃 |
| 〃 | 旧布施村絵図 | 久保 | 御宿町 | S62.2.19 |
| 〃 | 千箇寺参御首題帳 | 上布施 | 個人 | 〃 |
| 〃 | 孝女竹永志保の碑 | 〃 | 上布施区新宿 | S62.10.27 |
| 〃 | 月夜見神社の宝塔 | 久保 | 三夜様 | H4.1.30 |
| 〃 | 貝海女具一式 | 〃 | 御宿町 | H5.2.25 |
| 〃 | ハワイ出稼ぎ渡航関係書類 | 上布施 | 個人 | 〃 |
| 〃 | 実谷区八坂神社旧神輿の胴廻りの飾り彫刻 | 実谷 | 八坂神社 | H7.5.25 |
| 〃 | 久保行屋跡の宝塔 | 久保 | 久保区 | 〃 |
| 〃 | 薬師堂の磨崖佛 | 岩和田 | 宝蔵寺 | H8.2.26 |
| 〃 | 堂坂薬師の磨崖佛 | 浜 | 最明寺 | H9.1.27 |
| 〃 | 堂坂薬師の手洗い鉢 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 〃 | 最明寺向拝の獅子頭、象鼻の彫刻 | 須賀 | 〃 | 〃 |
| 〃 | 御宿の海女の郡像 | 久保 | 個人 | H16.10.25 |

姉妹都市

【姉妹都市】

アカプルコ市（メキシコ）
昭和53年8月姉妹都市協定締結

【姉妹都市】

野沢温泉村（長野県）
平成9年2月姉妹都市協定締結

【姉妹館】

御宿町歴史民俗資料館と
ボウボウアタマ博物館
（ドイツ・フランクフルト市）
平成3年11月姉妹館提携締結



太陽光発電・オール電化・エアコン
リフォーム・地デジテレビ・家電

CLAIR シリーズ あきば
クレール

御宿町新町312
TEL 68-2157

店長の
秋場 秀一です!

買ったあともおまかせください!
『即日訪問』で安心サポート

ブログで私たちの仕事を紹介中 ▶▶▶

在宅介護でお困りの事が御座いましたらご相談ください。
お手伝いさせていただきます。

スタッフも募集しています。

ケアプラン作成・訪問介護
NOAH(のあ)

御宿町 岩和田 1056 電話 60-3868

制服学校指定店(男子・女子)

- ・一宮商業高校
- ・大原高校
- ・大多喜高校
- ・茂原樟陽高校
- ・勝浦若潮高校
- ・長生高校
- ・茂原高校

シャツ・ブラウス・ネクタイ
ソックス等取り扱っております。

大原中央商店街通り
TEL.62-0236

 **佐野屋**

ひな人形特選市 開催中
国道128号線勝浦市墨名交差点際/電話73-2876

暖「こてらんねえ!」
肌着あります!

ちょっと値段はするけど、暖かくて国産で仕立てもいいし、着心地も抜群!一度着たら「はあ、こてらんねえ」肌着が揃っています。

せきとく 快適衣料でイキイキ!
勝浦市勝浦76番地
電話 73-0401
勝浦店 水曜日も営業中です。

少人数の家族葬から社葬までおまかせください

やすらぎのセレモニーホール **御宿法輪閣**



寺院葬も自宅葬も経験豊かなスタッフが対応いたします

 **アスカ** ☎ 0470-60-2711 御宿町須賀1629-1

県立勝浦若潮高校指定制服取扱店

手づくりの味


お弁当・オードブル・祝・仏事用の
仕出しも承ります《配達可能》

庄兵卫

☎ 0120-101443 七福天入口
TEL 63-0053 FAX 63-9177

☆低価格(密葬・家族葬・直葬等)
☆保冷庫にてご遺体のお預かり
病院のお迎えからご葬儀・法事まで

もしも...の時は
(有)藤ライフサービス

 いすみ市に於て4250 TEL 64-0070
☎ 0120-64-0071

**小ホールも
ございます**

発行：平成24年12月25日(火) 御宿町発行責任者：御宿町長
編集：企画財政課/電話：0470-68-2511(代)
住所：〒299-5192 千葉県夷隅郡御宿町須賀1522
ホームページ：http://www.town.onjuku.chiba.jp/